

HP掲載資料

令和6年1月吉日



令和6年度 学校関係者評価

報告書

(結果の分析と考察について)

ようがの学び舎
世田谷区立用賀中学校
学校関係者評価委員会

目次

I. アンケート提出数と提出率

2. アンケート結果グラフ（全体）

（1）生徒（全体）

（2）保護者（全体）

（3）地域

3. アンケート結果グラフ（部分）

（1）多かった項目（生徒全体）

（2）多かった項目（保護者全体）

（3）多かった項目（地域）

4. 分析と考察

5. 参考資料（アンケート校内まとめ上）

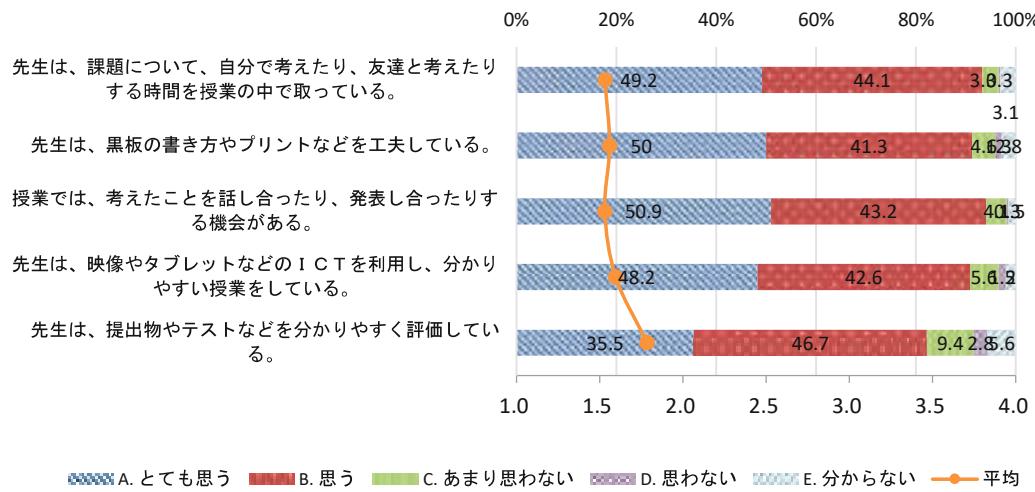
用賀中 令和6年度 学校評価アンケート 集計結果 調査

1月10日 更新

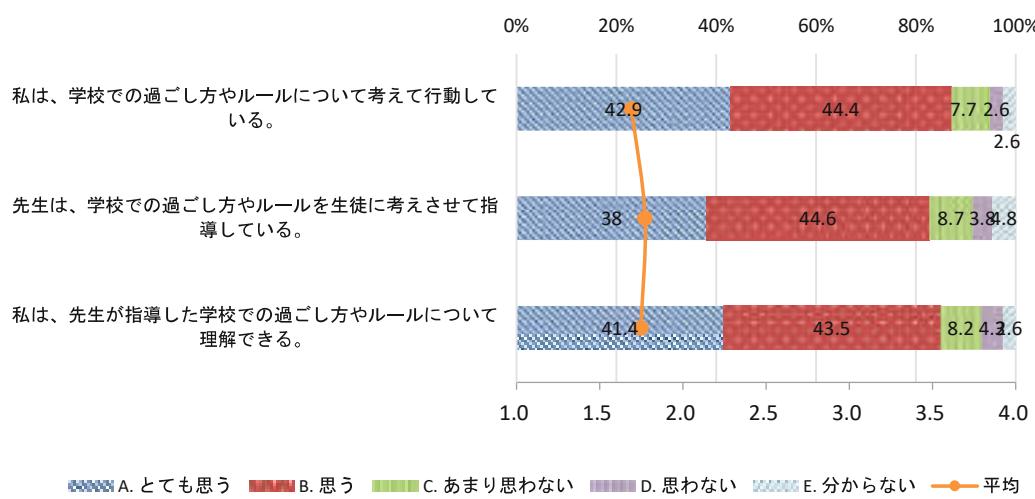
学年・組	生徒アンケート			保護者アンケート				
	在籍	提出	提出率	在籍	提出	提出率		
1年		124	120	96.8%		124	124	100.0%
2年		151	128	84.8%		151	143	94.7%
3年		151	146	96.7%		151	140	92.7%
学校		426	394	92.5%		426	407	95.5%
地域		150	36	24.0%				
	配布数	回答数						

兄弟関係も学年別での提出となります。

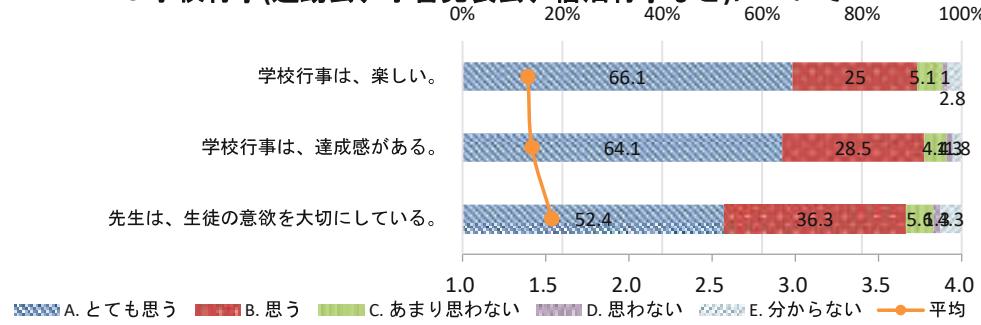
1. 学習指導について



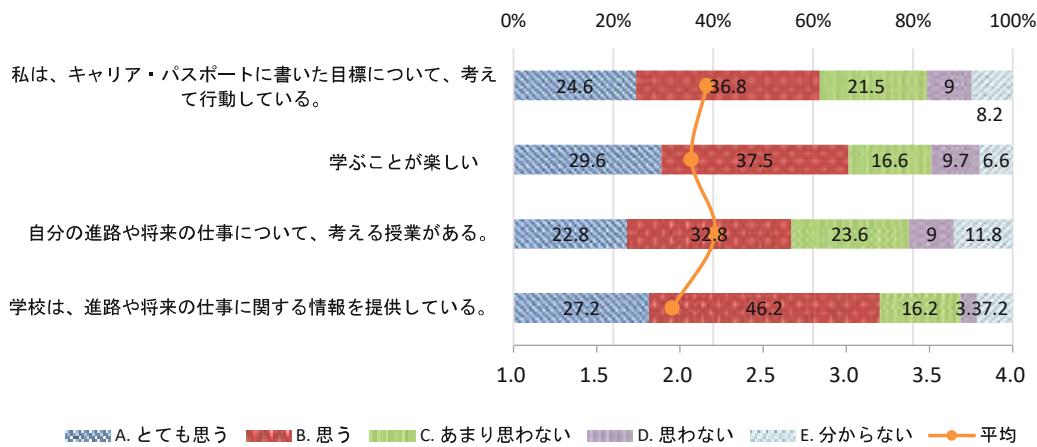
2. 生活指導について



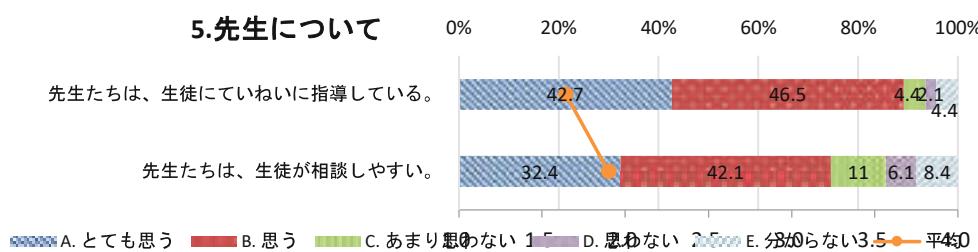
3. 学校行事(運動会、学習発表会、宿泊行事など)について



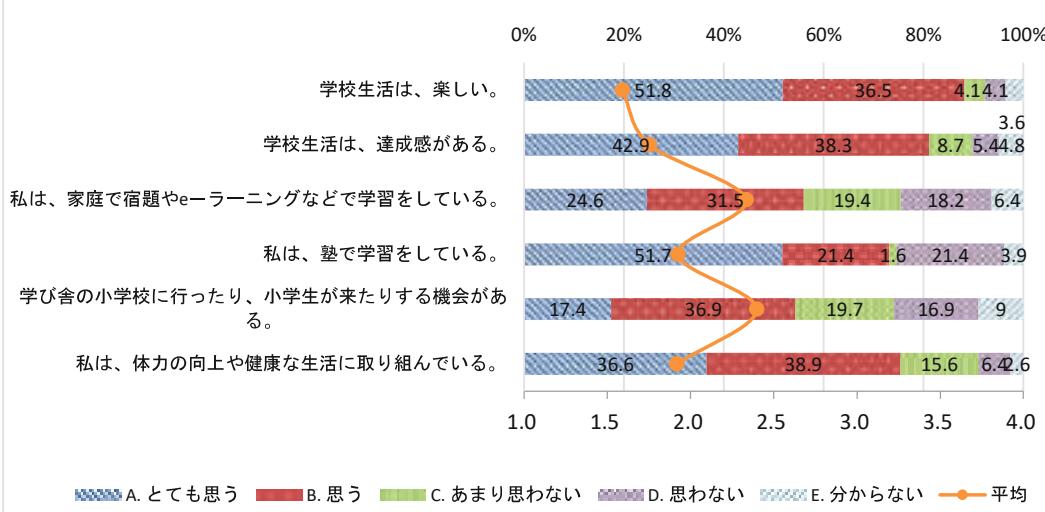
4.キャリア教育について



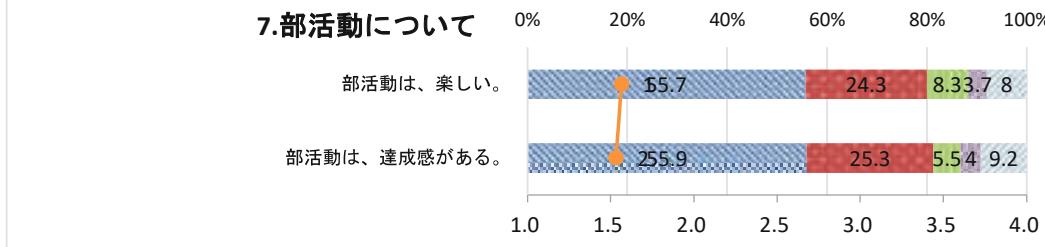
5.先生について



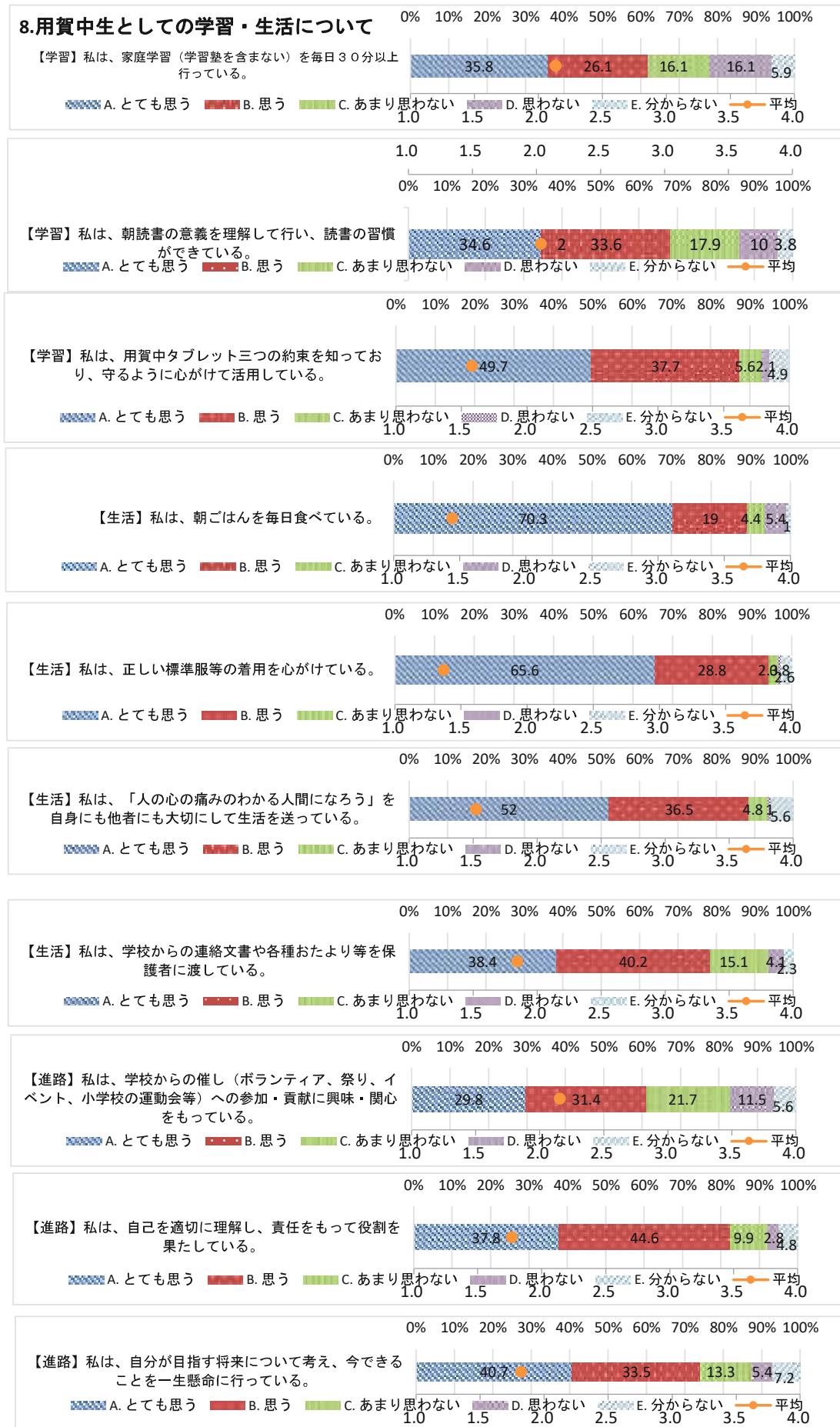
6.全般について



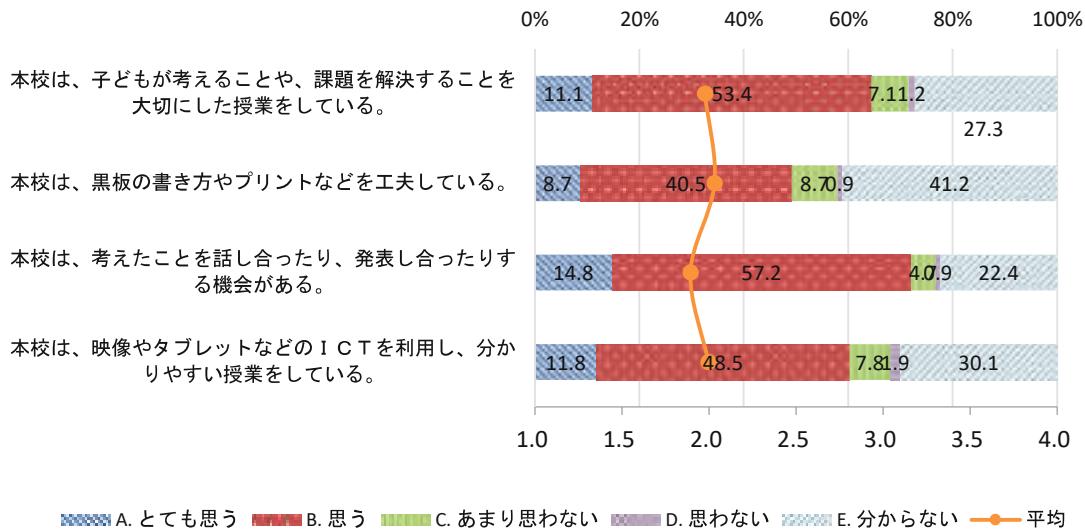
7.部活動について



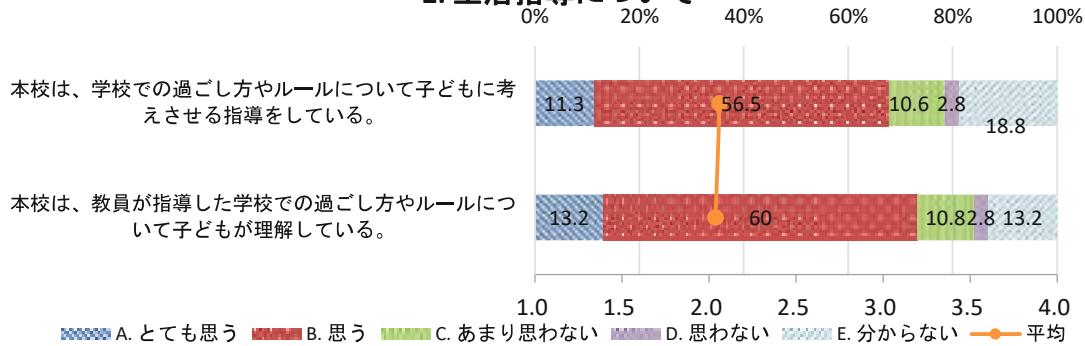
8.用賀中生としての学習・生活について



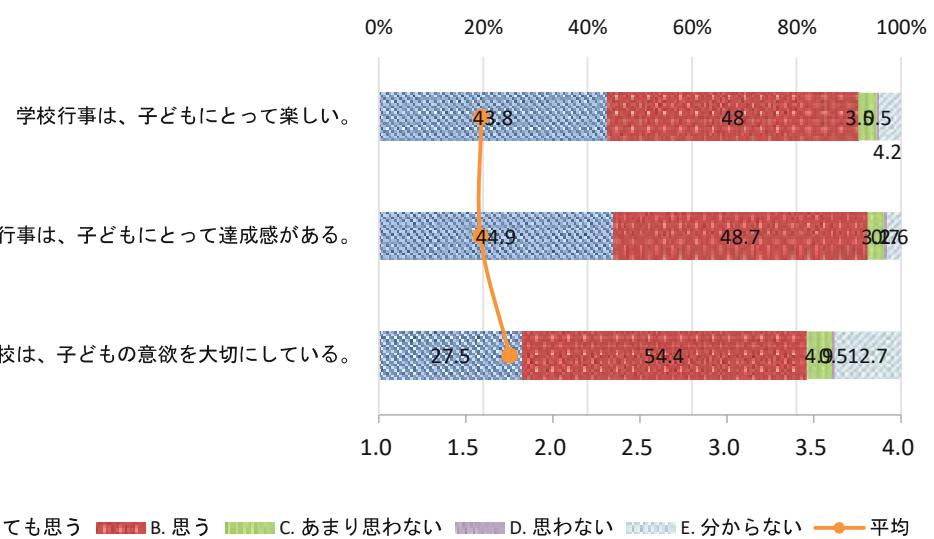
1.学習指導について



2.生活指導について



3.学校行事(運動会、学習発表会、宿泊行事など)について



4.キャリア教育について

本校は、キャリア・パスポートの目標について子どもに考えさせる指導をしている。

0% 20% 40% 60% 80% 100%

本校は、子どもの進路や将来のことについて考える授業がある。

11.1 44.8 1.6 35.3

本校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。

12.2 55.3 7.5 1.4 23.5

11.3 53.9 1.1 9.9 1.2 23.8

1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0

A. とても思う B. 思う C. あまり思わない D. 思わない E. 分からない 平均

5.教職員について

本校は、丁寧に指導している。

0% 20% 40% 60% 80% 100%

17.4 59.1 7.3 2.6 13.6

本校は、子どもや保護者が相談しやすい。

15.3 53.2 14.6 4.4 12.9

1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0

A. とても思う B. 思う C. あまり思わない D. 思わない E. 分からない 平均

6.全般について

本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。

0% 20% 40% 60% 80% 100%

21.2 61.4 7.5 3.1 6.8

本校の学校生活は、子どもにとって達成感がある。

18.4 56.5 8.5 1.6 15.1

子どもは、家庭で宿題やeラーニングなどで学習している。

13.2 45.2 21.2 11.5 8.9

本校は、近隣の（幼稚園）小・中学校で構成する「学び舎」の（幼稚園）小学校に行ったり、（幼児）小学生が…

12.2 57.6 11.5 1.9 16.7

本校の教育活動は、子どもの成長につながる。

15.8 64.5 4.7 15.1

子どもは、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。

13.9 57.9 13.2 4.2 10.8

1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0

A. とても思う B. 思う C. あまり思わない D. 思わない E. 分からない 平均

7.部活動について

部活動は、子どもにとって楽しい。

0% 20% 40% 60% 80% 100%

40.7 40.5 4.2 3.3 11.3

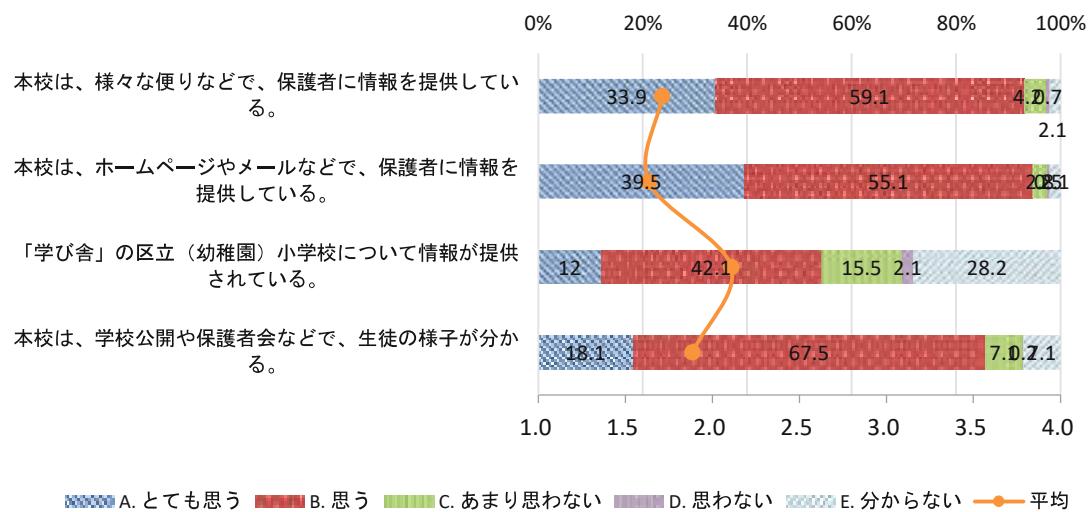
部活動は、子どもにとって達成感がある。

38.6 40.9 5.2 2.8 12.5

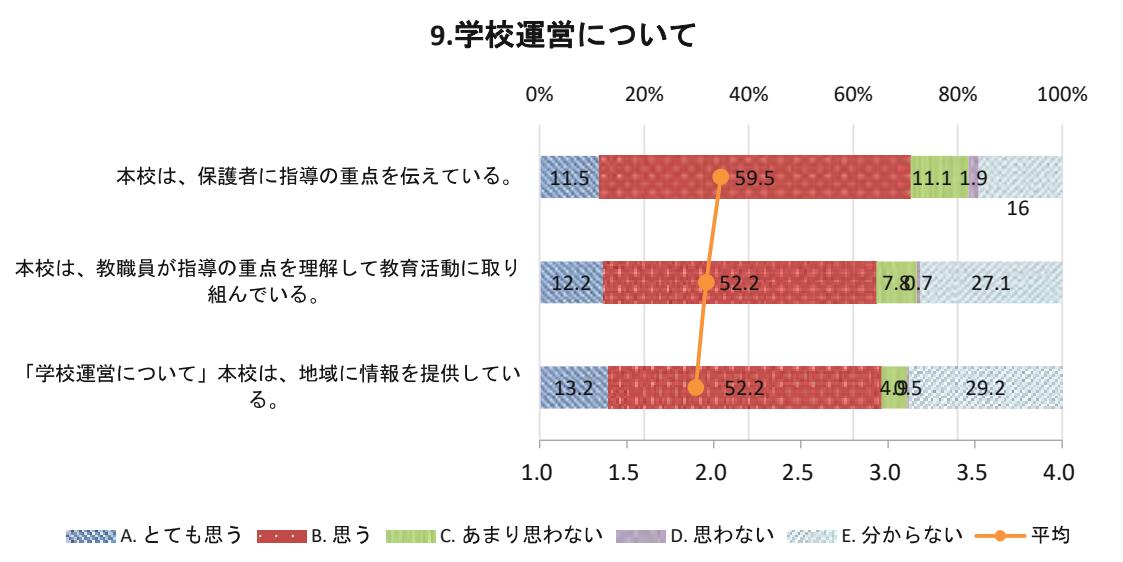
1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0

A. とても思う B. 思う C. あまり思わない D. 思わない E. 分からない 平均

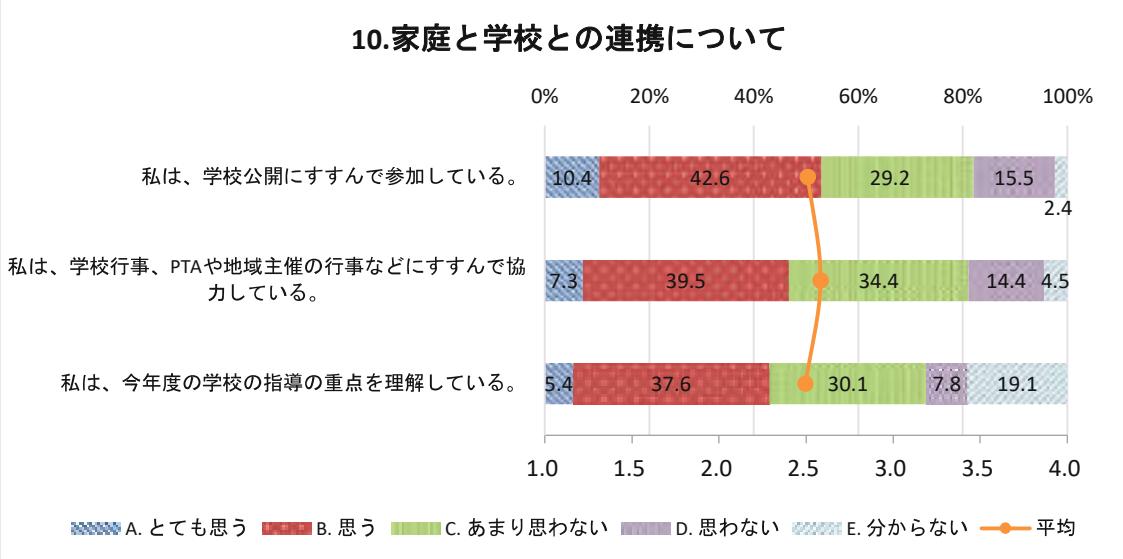
8.学校からの情報提供について



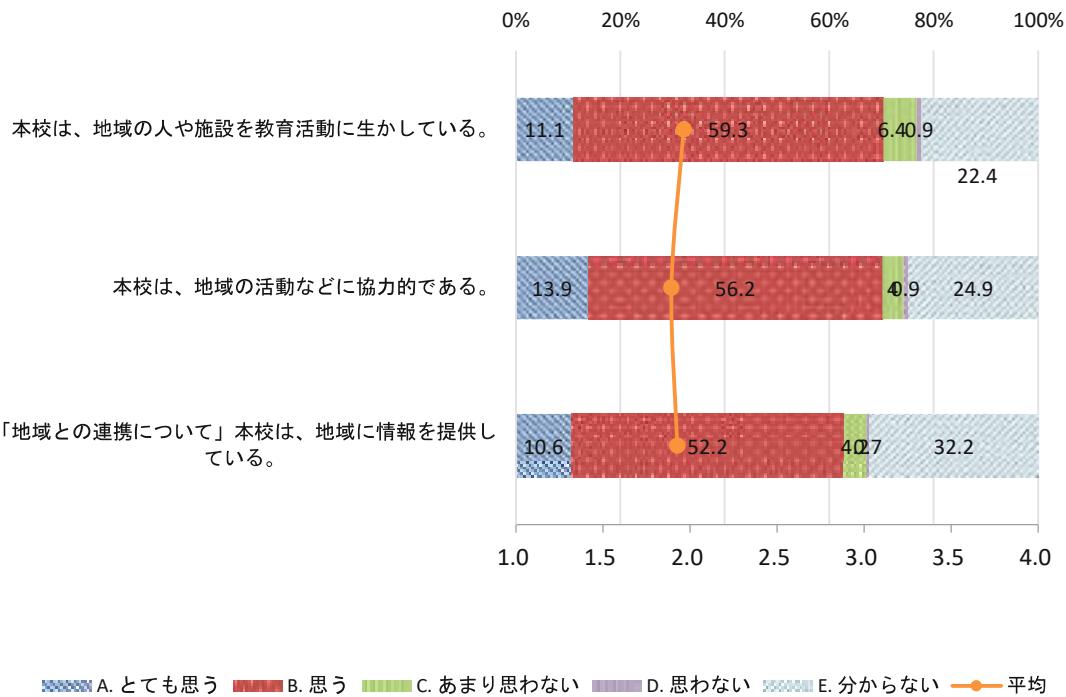
9.学校運営について



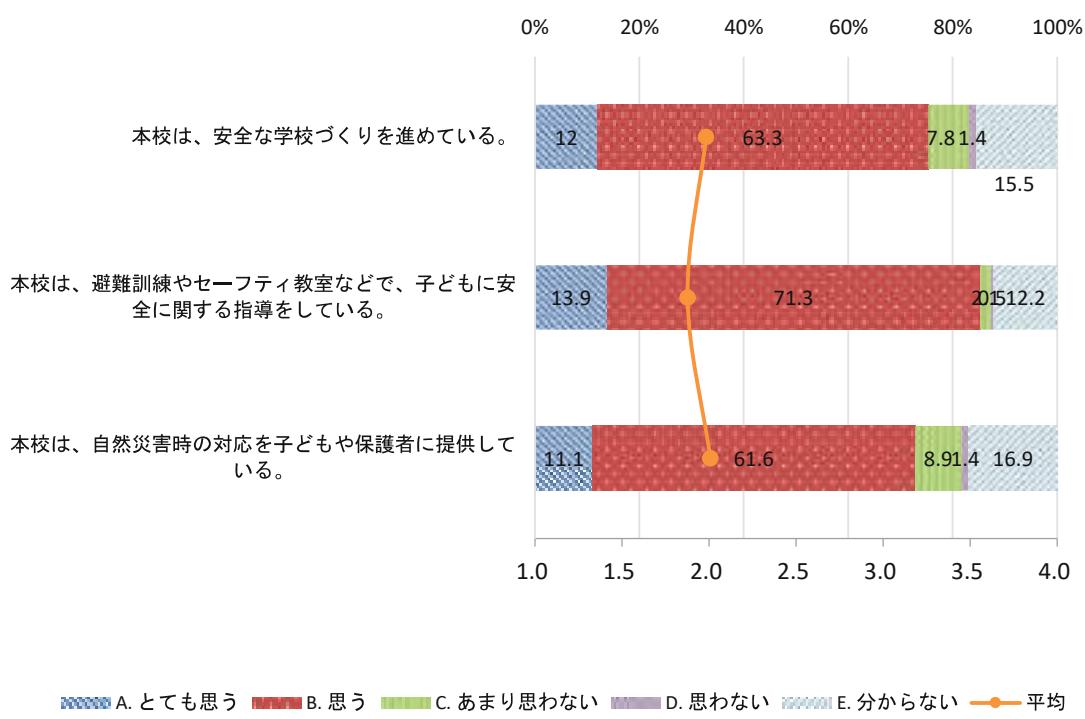
10.家庭と学校との連携について

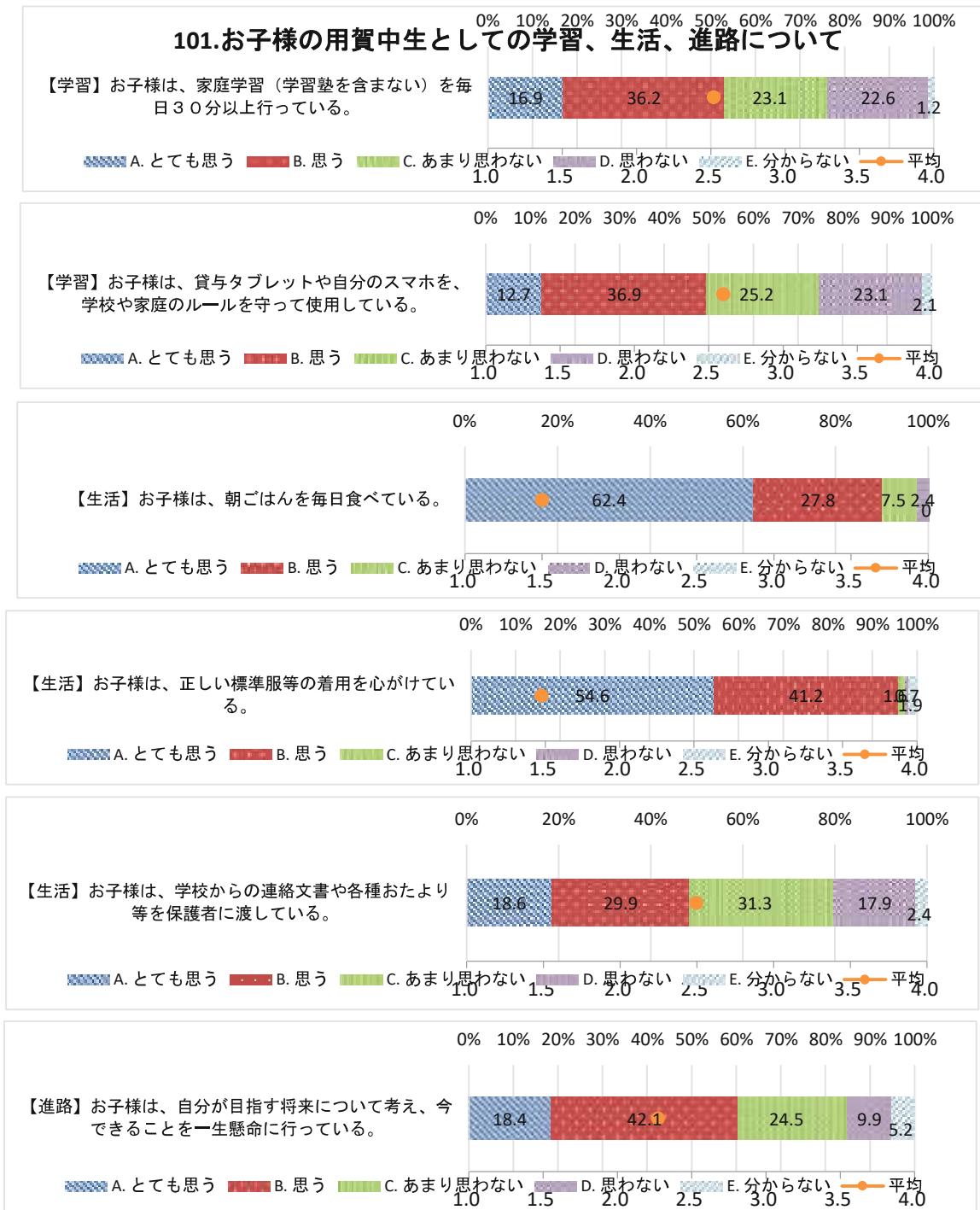


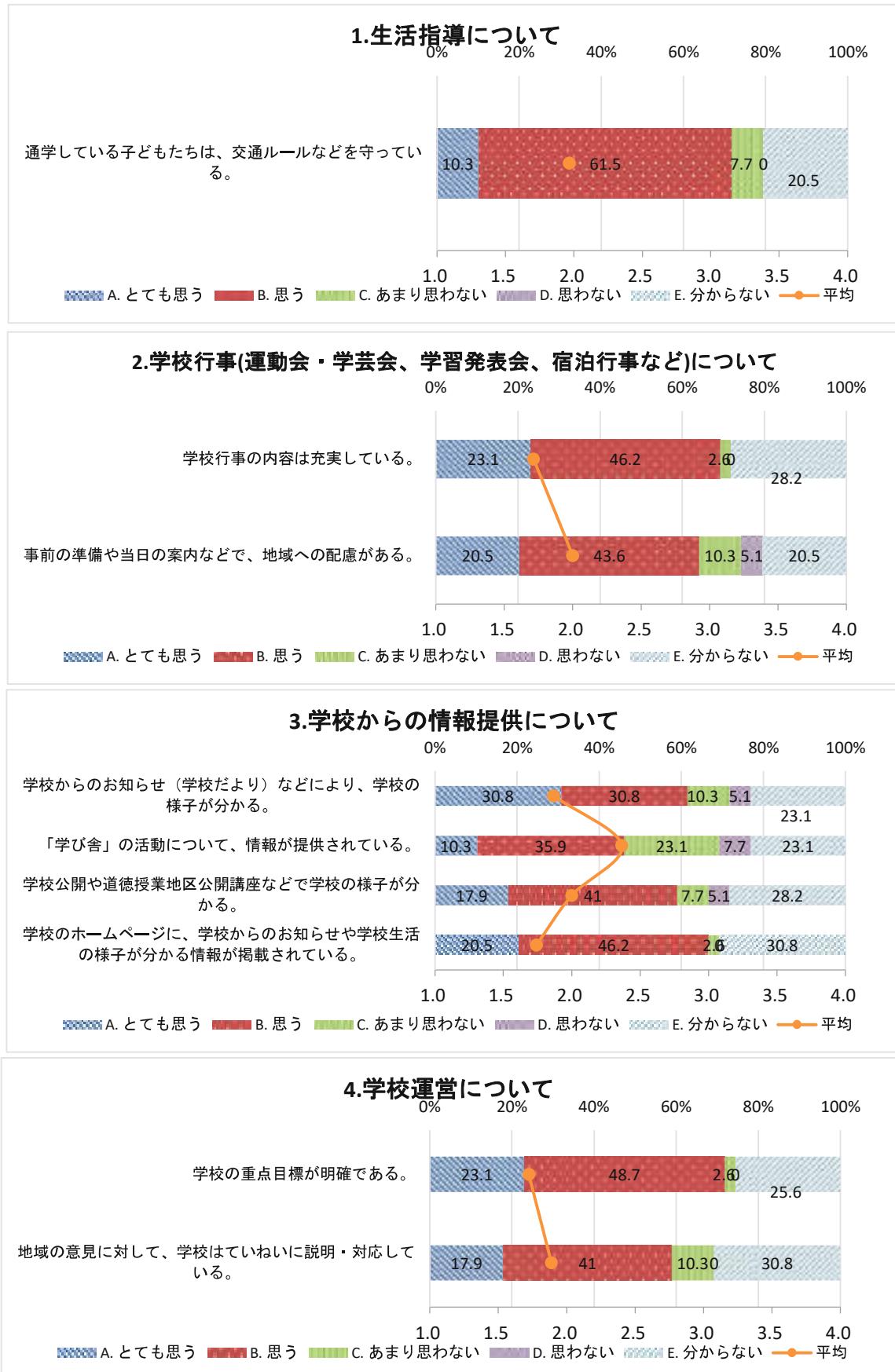
11.地域との連携について



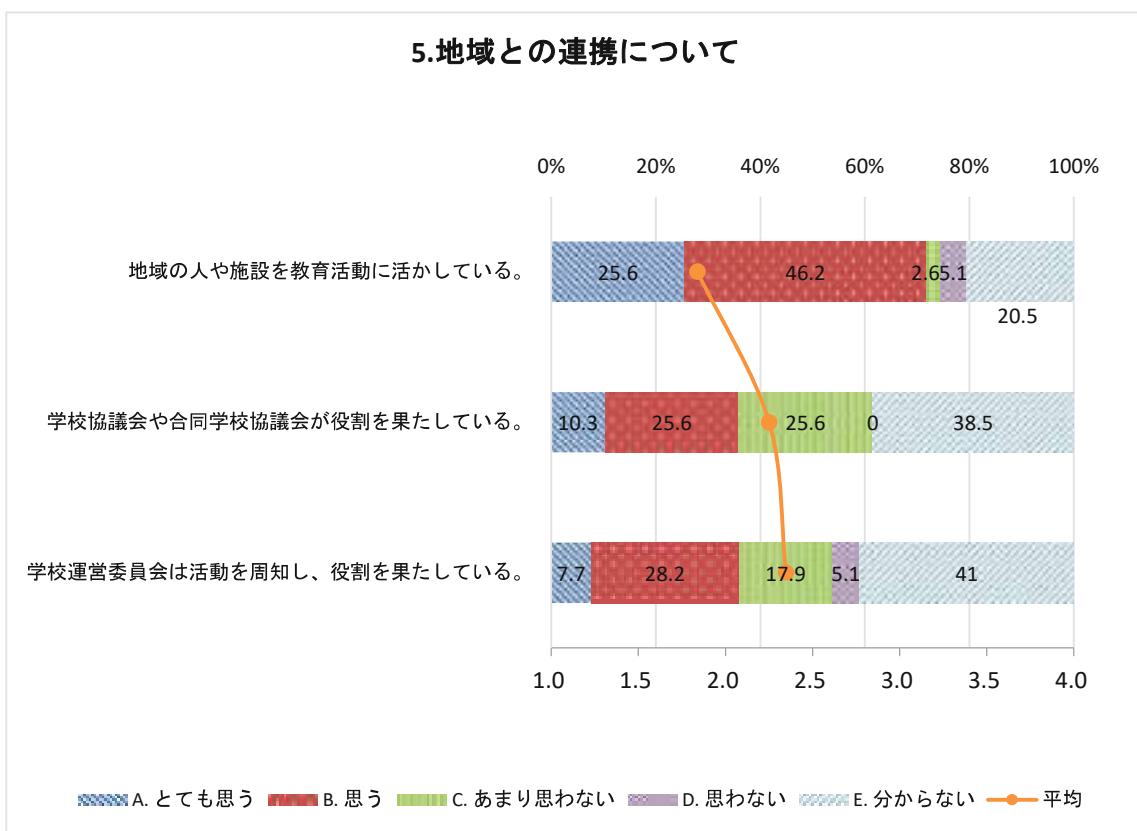
12.学校の安全性について



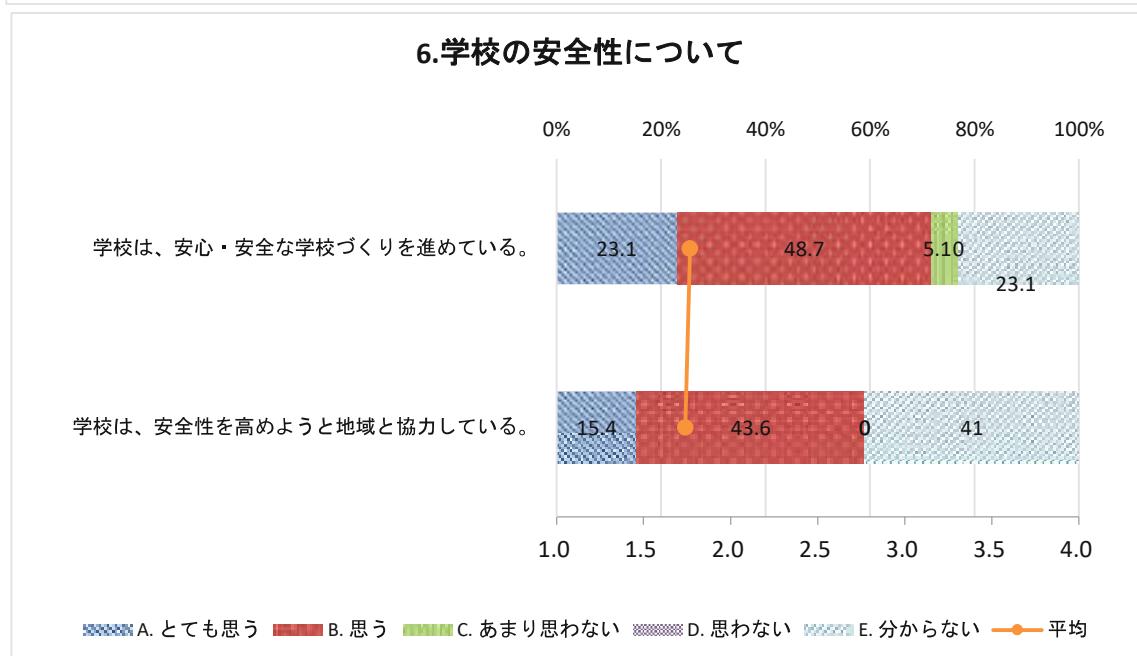




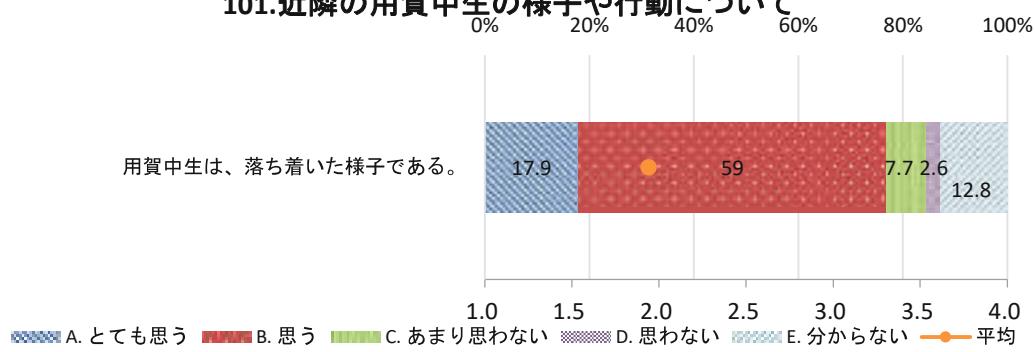
5.地域との連携について



6.学校の安全性について



101.近隣の用賀中生の様子や行動について



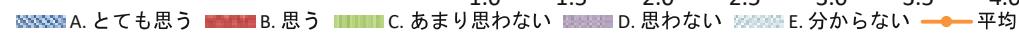
用賀中生は、正しい標準服等の着用を心がけている。

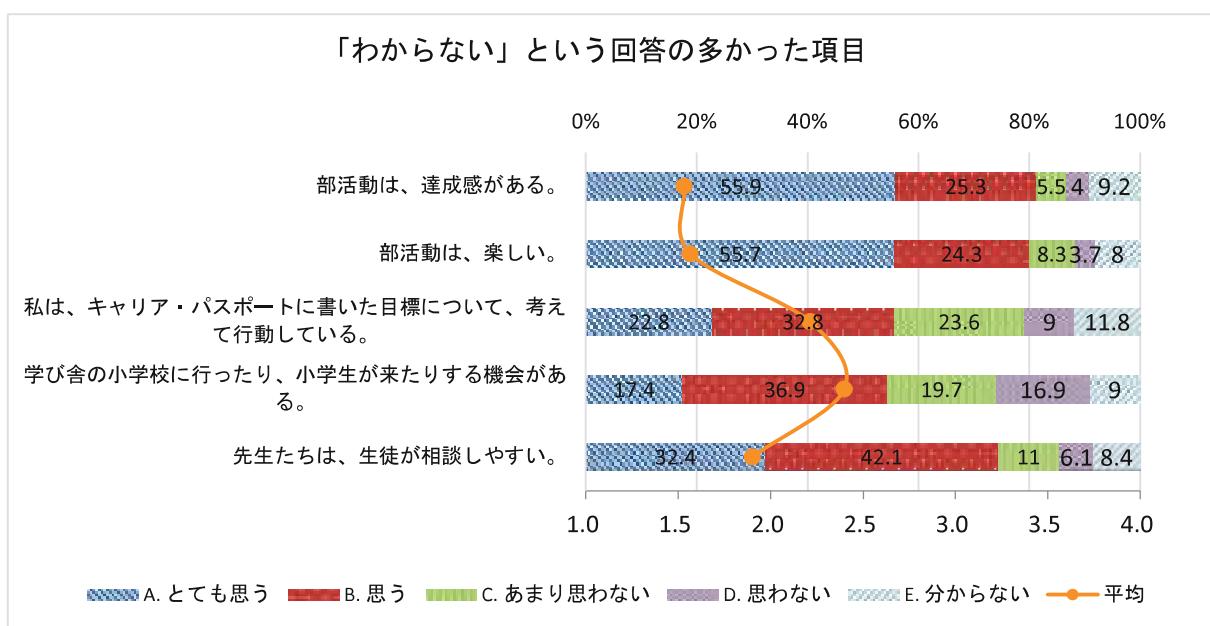
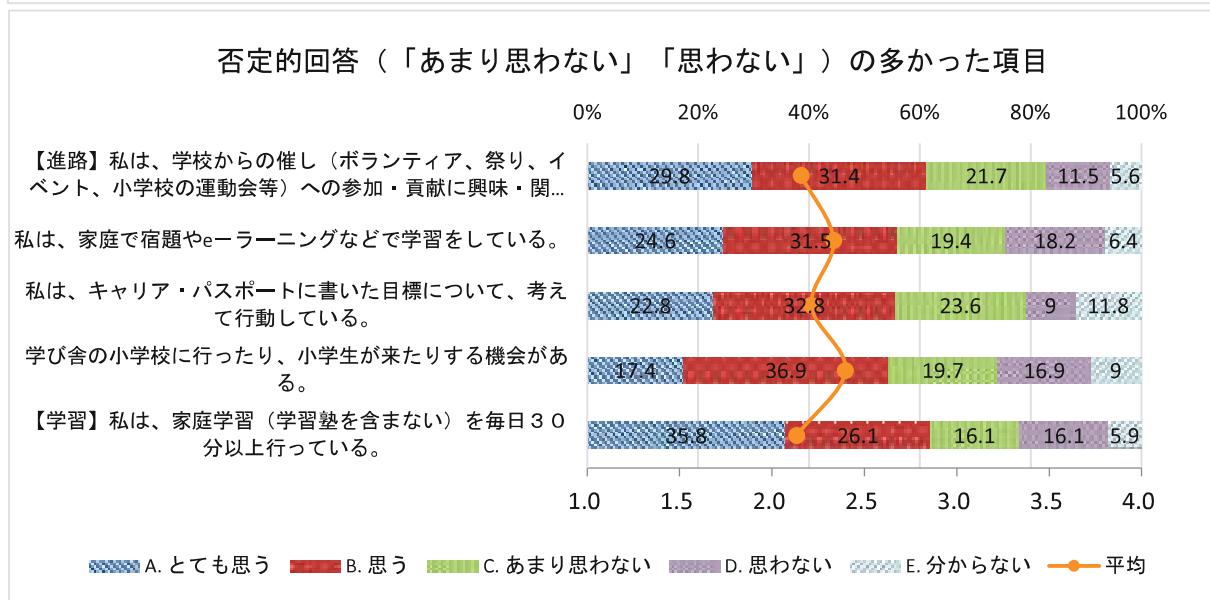
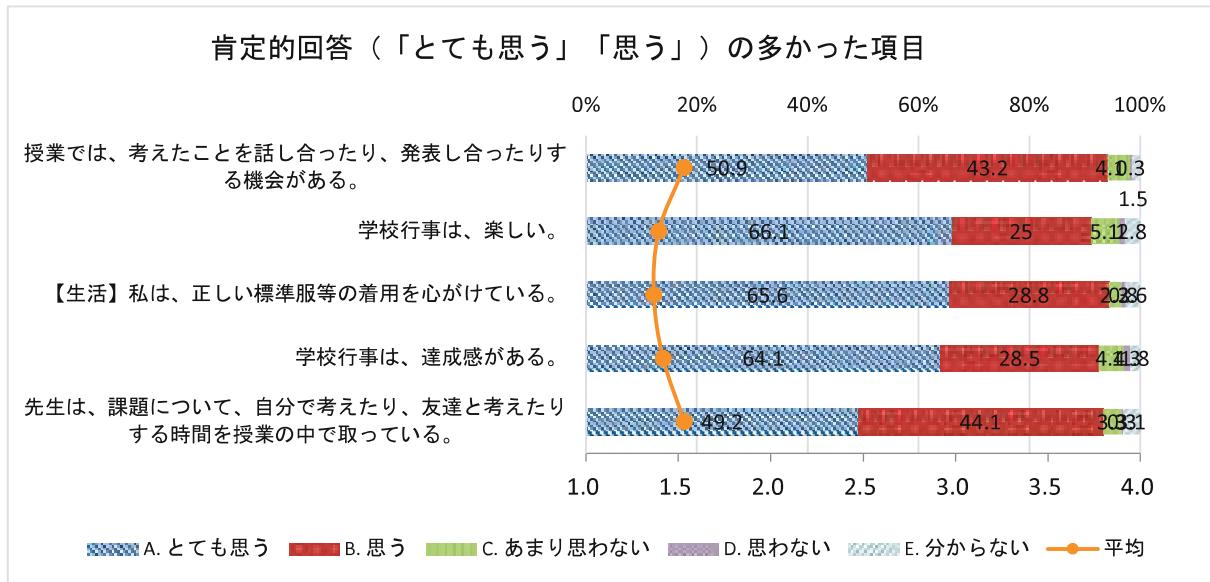
用賀中生は、地域の方にあいさつや地域貢献、善い行いをしている。

用賀中生は、地域に迷惑をかけず、交通ルール、事故防止、自転車の安全運転等を守っている。

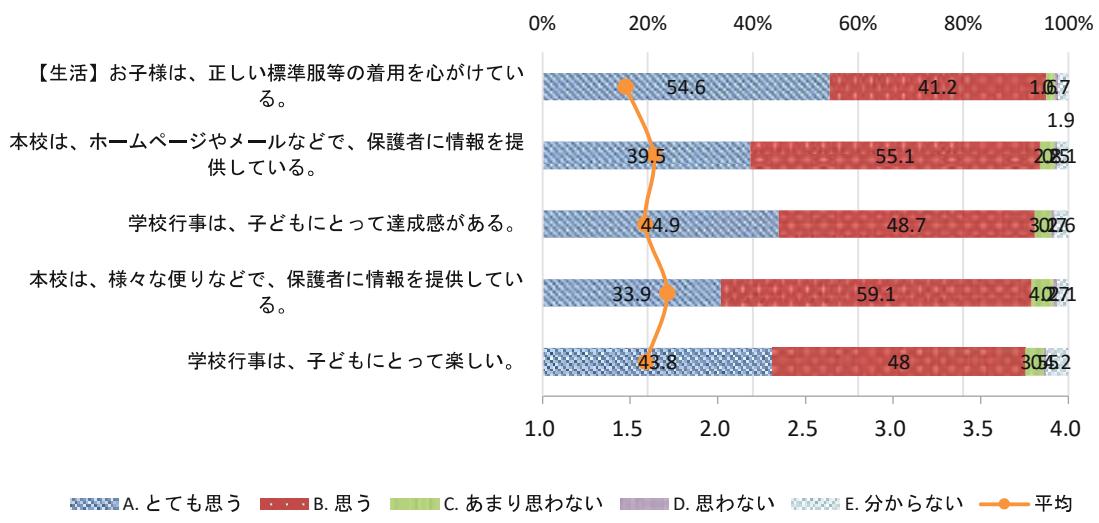
105.近隣の用賀中生の様子や行動について

用賀中生は、地域の催し（ボランティア、祭り、イベント、小学校運動会等）に興味・関心をもって参加・貢献している。

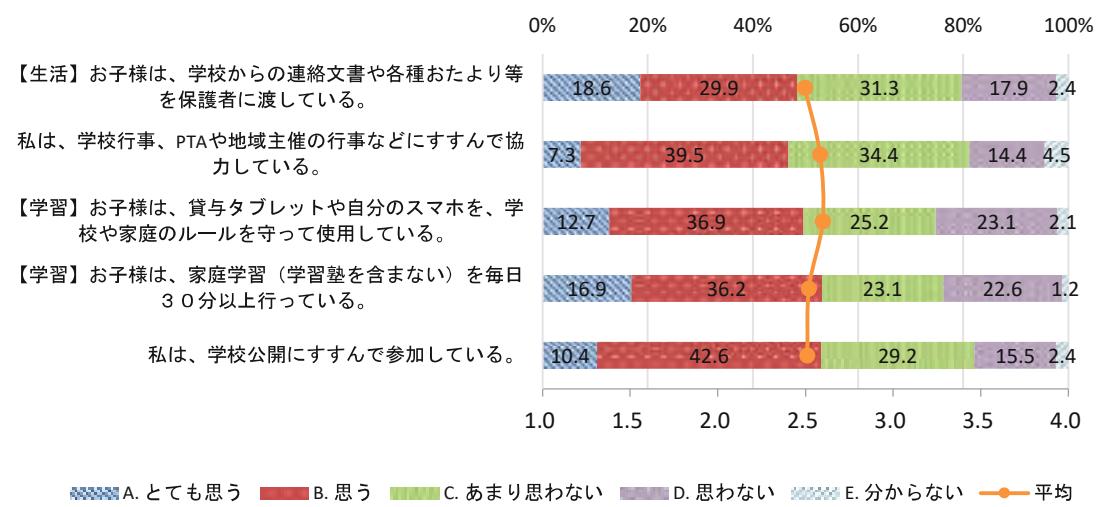




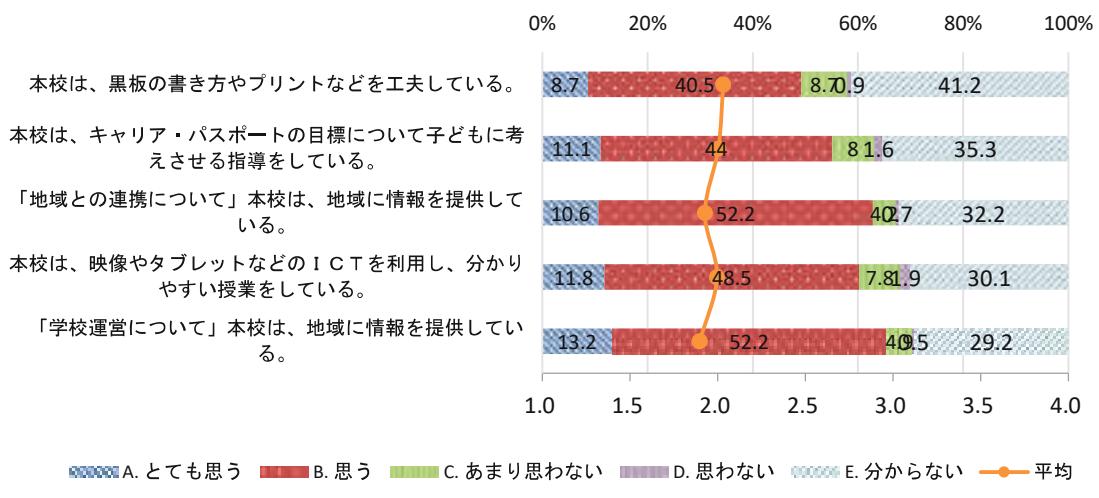
肯定的回答（「とても思う」「思う」）の多かった項目



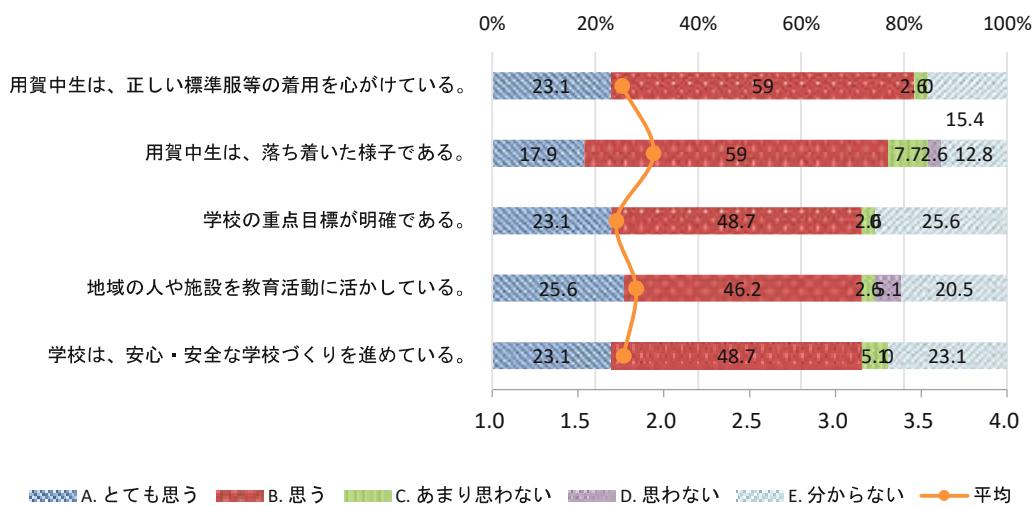
否定的回答（「あまり思わない」「思わない」）の多かった項目



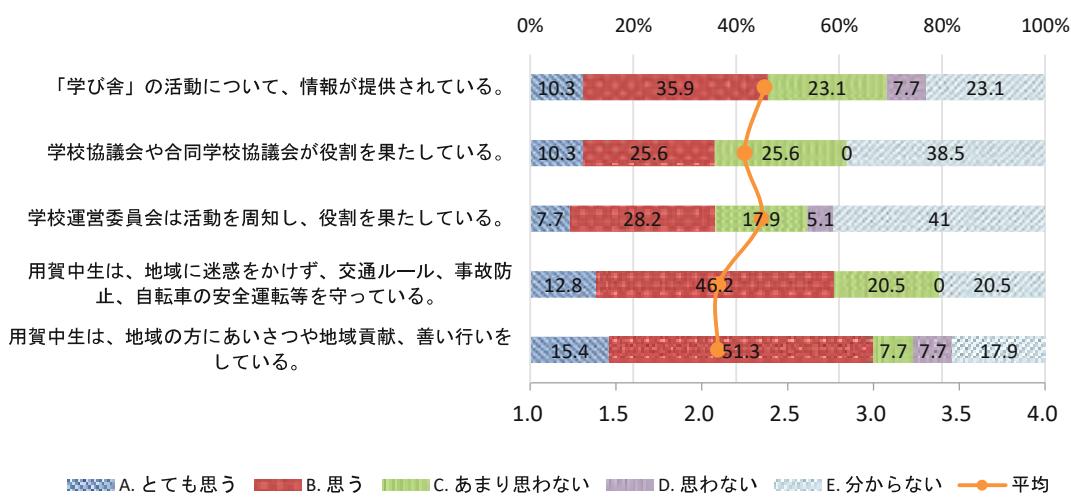
「わからない」という回答の多かった項目



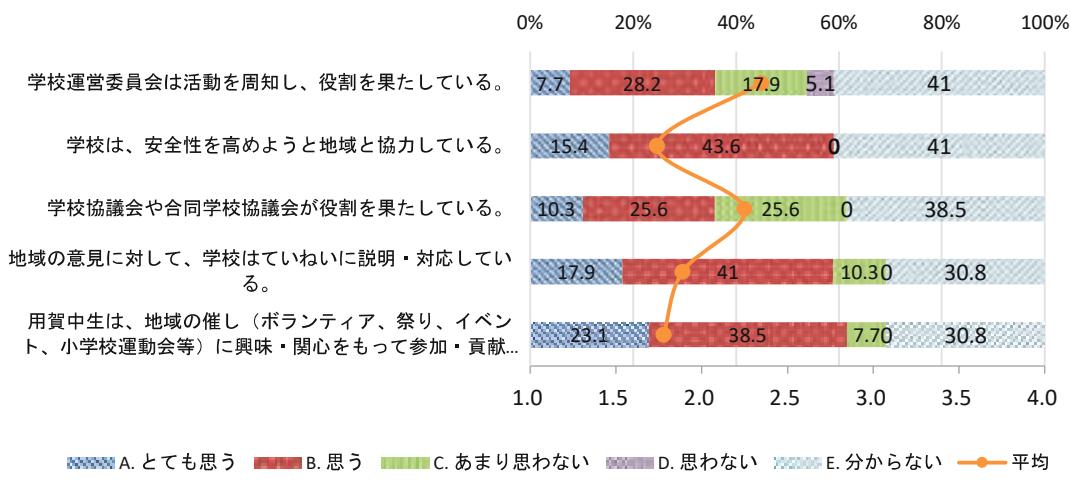
肯定的回答（「とても思う」「思う」）の多かった項目



否定的回答（「あまり思わない」「思わない」）の多かった項目



「わからない」という回答の多かった項目



【回答率について】

生徒回答、保護者回答とも、90%を超える回答率となった。集計担当業社が即時に回答数を見られる仕組みにしたことから、さらなる回答への協力依頼をこまめに行うことができ、その時点での結果報告と「誰一人取り残さない」という観点を「すぐーる」で繰り返し伝えることで、それに対し協力をいただけた形となった。生徒回答は集計機能不具合もあり、Formsで再作成し、校内で再アンケートを行った。多くの生徒に協力を得て高回答率となった。以下の設問への回答結果から、学校の現状を正確に把握するのに十分有効な回答率だと考えられる。しかし特に、回答を得られていない生徒に関しては、個別の連絡手段を用いて様子や気持ちの把握に、チーム学校として努めていく。

地域関係者からは、今年度は36回答を得られた。近隣の方へも用賀中だよりを配布し、学校情報の提供に努めている。今後も用賀中だよりやホームページなどの「情報で示していく」と、登下校の様子や部活動、学校公開、学校行事などの「姿で示していく」ことの両方を大切にして「生徒が主人公である学校」「地域と共に歩む学校」の具現化を積極的に示していただきたいと考えている。

【学習について】

各設問に対する「肯定的解答（とても思う、と、思う、の合計）」は以下の通りである。

- ① 先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
生徒93% (R5年92%)、保護者65% (R5年度65%)
- ② 先生は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。
生徒91% (R5年87%)、保護者49% (R5年度54%)
- ③ 授業では、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。
生徒94% (R5年93%)、保護者72% (R5年度77%)
- ④ 先生は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。
生徒91% (R5年87%)、保護者60% (R5年度61%)
- ⑤ 先生は、提出物やテストなどを分かりやすく評価している。
生徒82% (R5年77%)

(考察)

令和5年度と同様全ての項目において肯定的評価が高く、9割以上の生徒が授業をよく理解している。保護者は生徒が思うより肯定的評価は低いが、全体的に同等に推移、やや上昇している。タブレットを使った授業が標準的になり、教員も生徒もきちんと活用・定着していることが窺える。

背景には教職員のチームワークのよさが窺える。教科を超えて授業研究を推進し、ICT活用等の校内研修を行っていると聞いているが、そういった取り組み一つ一つが功を奏していると考えられる。今後も継続や充実をお願いしたい。

授業では知識技能の習得だけでなく、課題について自ら考えて発表したり、友達と情報を交換して学びを深めたりしていく指導が十分なされていると評価結果からうかがえる（①、③より）。また、生徒が自分で考え、表現し、互いに共有することが実践されていることで、生徒の学習意欲が高まっていることがわかる。

新学習指導要領での、思考力や、情報の分析、そしてそれを判断して表現をしていくという指針にも沿う教育がなされている。より深い学びへと結びつくように今後も努めていただきたい。

また、黒板やプリントなどの工夫の評価も高い（②や④より）。教員間で、優れたプリントや板書例などを共有して、今後もより生徒に理解される工夫をするように望む。ICTの活用についても概ね良好であるが、教員間でも得意不得意の出やすい分野であり、またソフト面や活用の事例も日々進歩して更新される分野なので、ICTに得意な先生がリードしながら、教員全体のスキルが向上するように期待したい。

提出物や評価については、他の項目に比べるとやや評価が低い（⑤より）。どのように評価されるかは、観点別評価なども取り入れてはいるものの、例えばTo DO List やループリックなど、評価の母体となる指針を示すことも一案としては考えられる。生徒のやる気が良い一層維持されるよう、教員からの生徒への継続的な対話（フィードバック）を期待したい。

※参考：教員の負担軽減も考慮し、ICTを活用し簡単にこまめにフィードバックができるしくみを検討するのも効果的ではないか。

【生活指導について】

- ① 私は（子どもは）、学校での過ごし方やルールについて考えて行動している。
生徒87%（R5年88%）、保護者68%（R5年度68%）
 - ② 先生は、学校での過ごし方やルールを生徒に考えさせて指導している。
生徒83%（R5年82%）
 - ③ 私は（子どもは）、先生が指導した学校での過ごし方やルールについて理解できている。
生徒84%（R5年83%）、保護者73%（R5年度71%）
- 通学している子どもたちは、交通ルールなどを守っている。
地域72%（R6新設）

（考察）

R5からの数値に大きな変化は見られず、3項目ともほぼ高水準である。このことから、学校の規則などを概ね理解して先生の指導にも納得し、また先生側でも生徒に規則の意義などを考えさせる機会も与えていることが窺える。ここでも教職員のチームワークがよく生かされ、また役割分担をうまく取り入れた生徒への指導があるのでないかと考えられる。先生の年齢層は広く、若い世代も多い中、寄り添う役割やきちんと指導をする役割などを行うことで、生徒はのびのびとした雰囲気の中でありながら、緩んだり乱れたりしそうない校風が築かれていると考えられる。日々のチームでの指導に感謝すると共に、良い面は継続し、改善すべき点は改善を今後もお願いしたい。

登下校中の生徒の様子を見かけるが、交通規則を守り、友人同士でとても穏やかな様子が感じられる。細かいルールがなくとも、日常的にその良し悪しを生徒自身で考える場があること、また、周囲に配慮する習慣が身についていることが感じられる。今後も維持できることを期待したい。

生徒指導提要の改定があり、学校ごとに校則やきまり等の見直しも進めていると思われるが、規則の意義や背景などは生徒自身にも考えさせ、また地域や時代に合ったものを常に模索していくことが求められているだろう。これからも、教員と生徒が対話しながら、規則の必要性を検討するといいと思う。特に情報端末の取り扱いなど、諸外国ではSNSなどについての法規制をされる国もあるが、そうした背景をもとに自らどのような規則を課せばよいのか、考えさせていくことが生きる力にもつながると思う。

また、肯定的評価については「学習について」より低く80%前半なので、ルールについての場がもっとあってもよいのではないかと考えられるため、検討を願いたい。

【学校行事について】

① 学校行事は、（子どもにとって）楽しい。

生徒 91% (R5 年 92%)、保護者 92% (R5 年度 93%)

② 学校行事は、（子どもにとって）達成感がある。

生徒 92% (R5 年 91%)、保護者 94% (R5 年度 92%)

③ 先生は、生徒（子ども）の意欲を大切にしている。

生徒 88% (R5 年 87%)、保護者 82% (R5 年度 78%)

○ 学校行事の内容は充実している。

地域 69% (R6 新設)

○ 事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。

地域 64% (R6 新設)

(考察)

用賀中だよりや HP などから、生徒たちが生き生きと活動している様子を見出し、充実した学校生活が送られているものと窺っている。3 項目すべて肯定的評価が高く、生徒にとっては学校で一番楽しいことであると思われ、保護者も同様一番関心があることだと思われる。

用賀中だよりや HP などの情報発信により、一時はコロナ禍で縮小していたが、徐々に活動の場が広がり、生徒たちが充実した活動ができていることが感じられる。学校行事に参加することで、生徒が自ら主体的に考えて行動することが自然と身につき達成感が得られ、自信と成長につながっている。

学校行事については、先生方の準備や、地域との調整など苦労と負担のある部分ではあるが、生徒が行事を通じて、自ら考えて行動し、また協働的な活動ができる機会であるので、今後も安定的な評価が得られるように努めてほしい。行事の充足度は、先生方や地域、また保護者の総合力が必要である。その意味では、用賀の地域が多くの人々によって支えられており、恵まれた環境で生徒たちが生活できていることには感謝している。また、保護者の応援や地域の異世代の方々と関わりが、普段は体感できない貴重な機会となるため、今後もそのような取り組みを継続していただきたい。

また、成果の大きさに伴う生徒や教職員への負荷が過剰に大きくなることも現代的な懸念事項として挙げられている。健全育成の観点で、教育効果を第一に重視していただき、学校行事だけではなく一年を通して様々な場面で成果発表の機会を設定していただきたい。世田谷区ではガリレオコンテストやビブリオバトル、陸上競技大会など多岐にわたる機会が提供されているので、学校行事と併せて保護者・地域に情報提供をすることで生徒の活躍を共有していただきたい。

【キャリア教育について】

- ① 私は（子どもは）、キャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。生徒61%（R5年55%）、保護者55%（R5年度56%）
- ② キャリア教育について、学ぶことが楽しい。
生徒67%（R6新設）
- ③ 自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。
生徒55%（R5年66%）
- ④ 学校は、（子どもの）進路や将来の仕事に関する情報を提供している。
生徒73%（R5年67%）、保護者65%（R5年度64%）

（考察）

全校生徒を見ると高い数値ではないが、学年ごとを見ると学年が上がるにつれ上昇している。将来社会人としての能力を身につけることが必要と感じていると思う。保護者も同様であると思われる。

ある程度の学年差はあるかもしれないが、一年生のうちから積極的に学ぶ場を設けても良いのではないかと思う。早い時期から積極的に知り、学び、将来を思い描く機会をたくさん設けることで、選択肢がひろがり、生徒が主体的に進路について考え、表現できるようになるのではないか。今後の取り組みに期待したい。例えば高校の出前授業などはどの学年が聞いても興味深いと思う。

一方で、一年生のうちは進路にとらわれずのびのびと生活することも一面として大切なことだとも考えられるため、数値の高さ低さに囚われず、中学校としての3年間、また学び舎としての9年間を、意図的・計画的に組み立てていただきたい。

結果の数値からも、中学生の段階では、将来のキャリアをどの程度意識できるのか、イメージをもてるのか、難しい面もあるだろうことが読み取れる。しかし、中学校時代の職場体験や、社会で活躍する方からの講演などは、将来の学びや職業に結びつく可能性もある。ポートフォリオとして蓄積し、振り返りもしながら、中学生としての自分が描く将来像を確かめることは意義あるものと考える。家庭でも、子供がどのような将来像を描いているのかを共有しながら、生徒が主体的に進路選択できる一助となることを望む。

【教職員について】

① 先生たちは、生徒にていねいに指導している。

生徒 88% (R5 年 90%)、保護者 77% (R5 年度 75%)

② 先生たちは、生徒（や保護者）が相談しやすい。

生徒 75% (R5 年 71%)、保護者 69% (R5 年度 66%)

(考察)

先生の指導については、令和 5 年度と同様、高評価である。

思春期のさなかである中学生は大人への懐疑や反発を起こしやすい年代だが、その中でこれだけの割合の生徒が先生に信頼を寄せていることは驚きに値する。

「指導」については、肯定的評価が高く、「相談のしやすさ」は、昨年よりも上昇しており、生徒と保護者ともに先生との関係の良さが伺える生徒からの大きな不満もなく、生徒や保護者と概ね良好な関係が築かれ、理解した上で指導が行われており、良い傾向であると思われる。また、生徒が先生に対して一定の信頼感を感じていると受け取れる。

一方で、毎年先生への相談のしやすさの面からは、概ねは相談しやすいと回答されているが、他の項目に比べてみると多少低い数値である。割合からは 4 人に 1 人が「（どちらかというと）相談しづらい」と感じている結果であるので、全体的な、また個別的なアプローチ方法も検討していただきたい。

最近生徒は携帯での SNS など、携帯ツールも活用し、多様な方法でコミュニケーションをとるケースも増えており、なかなか面と向かっての相談ができにくい生徒もいるかもしれない。SNS の利用は慣れているが、対面での対話は苦手であるなど、生徒のタイプにより様々であるが、特に先生への相談は、ハードルが高いと感じている生徒もいるのではないだろうか。学校の中では、教職員側も含めての電子媒体の利用についての規制もあるとは思われるが、区などが仲立ちとなつて、SNS などを利用した相談体制を構築するなどの対応もできるとよいと思う。区の相談機関に繋がるのではなく、各校の先生方と生徒が直接うまく結びつくような方法も検討する時期ではないか。日頃から、クラスやクラブ活動、教科など生徒が安心して信頼できる先生に相談できる環境づくりに加え、ICT も活用するなど、さらなる生徒との信頼構築に期待したい。

最後に生徒が信頼を寄せて先生と関わっていくためには、先生の心的・情緒的安定が絶対不可欠である。大変多用な毎日を過ごしている中ではあろうが、ワーク・ライフバランスを大切にし、

「自分が幸せでなければ他者を幸せにすることはできない」の考え方で自己管理をしていただいた上で、生徒一人一人をそれぞれの幸せに向けて導いていただくようお願いしたい。

【学校運営全般】

- ① 学校生活は、(子どもにとって) 楽しい。
生徒88% (R5年88%)、保護者83% (R5年度84%)
- ② 学校生活は、(子どもにとって) 達成感がある。
生徒81% (R5年78%)、保護者75% (R5年度74%)
- 本校の教育活動は、子どもの成長につながる。
保護者80% (R5年度79%)
- ③ 私は(子どもは)、家庭で宿題やe-ラーニングなどで学習をしている。
生徒56% (R5年57%)、保護者58% (R5年度54%)
- ④ 私は、塾で学習をしている。
生徒71% (R5年70%)
- ⑤ (子どもは) 学び舎の小学校に行ったり、小学生が来たりする機会がある。
生徒54% (R5年29%)、保護者70% (R5年度48%)
- ⑥ 私は(子どもは)、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。
生徒75% (R5年73%)、保護者72% (R5年度76%)
- 学校の重点目標が明確である。
地域72% (R6新設)
- 地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。
地域59% (R6新設)

(考察)

全体としては5年度とあまり変わりはないが、特に学び舎の小学校に行ったり、小学生が来たりする機会があるの比率が高くなったことは良いことである。

生徒が楽しく、達成感があり、成長できているかについては、肯定的評価が高く、今年度から校長が交代したものの、これまでの教員と生徒の関係性の良さにより学校運営が円滑に行われていることがうかがえる。

eラーニングは、学校主導で有効活用の方法を探っているのもよいかと思う。授業の補完や、授業時の活用なども含めて、知識や技能の予習や復習には活用できる部分もあり、個人の能力に沿った対応もできるので、学校側でも使わせてみる工夫を考えていくことと、学校側でもその利用状況を把握することにより、理解度の進歩も図れるツールとなるはずである。(ただしどのような情報を得るのかなど保護者には同意を取る必要はあるだろう)。生徒が主体的に活用できるしくみを検討いただきたい。

また、通塾率の高さは、地域性にもよるものだろうか。様々な家庭状況がある中で、塾に通いえない家庭もあることであろう。こうした生徒たちが取り残されないためにも、しっかりと学校外でも学習をサポートできる体制は引き続き確保してほしいと思う。主体的に自ら勉強し、受験のためだけではなく将来につながる学びが広がるようなサポート体制を期待したい。

学び舎について、コロナ明け交流が増えてきているので数的にも増えており、小学生が来校する機会は増えてきたが、中学生が幼稚園や小学校に行くことはまだあまりないので、相互交流できる機会があればさらによいと思う。

【部活動】

① 部活動は、（子どもにとって）楽しい。

生徒 76% (R5 年 78%)、保護者 81% (R5 年度 81%)

② 部活動は、（子どもにとって）達成感がある。

生徒 78% (R5 年 76%)、保護者 80% (R5 年度 72%)

(考察)

全体的に高比率であり学校生活では大切な役割と思われる。部活動が楽しい、達成感があるとの肯定的評価が約 8 割と高く、概ね順調な活動ができているものと思う。部活動の支援員（コーチ）も多く配置され、教員の負担軽減にも配慮されていると思うが、学校と連携を取りながら、単に勝利至上主義だけにならずに、協働して目標に向かっての達成感や、時には挫折を味わうこともあるながら、人間形成にとって重要な役割を果たすものである意義を確認しつつ今後も運営に努めてほしい。先生方の負担が過度にならないように配慮も求めたい。

入部率が約 8 割だが、残りの 2 割の生徒の放課後の過ごし方が少々気になる。授業や学校行事に加えて、生徒が活躍できる場として、教員の負担も考慮しながら各所との連携のもと継続いただきたい。

【独自項目】(R6 新設)

- ① 私は（子どもは）、家庭学習（学習塾を含まない）を毎日30分以上行っている。
生徒62%、保護者53%
 - ② 私は、朝読書の意義を理解して行い、読書の習慣ができている。
生徒68%
 - ③ 私は（子どもは）、用賀中タブレット三つの約束を知っており、守るように心がけて活用している。
生徒87%、保護者50%
 - ④ 私は（子どもは）、朝ごはんを毎日食べている。
生徒89%、保護者90%
 - ⑤ 私は（子どもは）、正しい標準服等の着用を心がけている。
生徒94%、保護者96%
 - ⑥ 私は、「人の心の痛みのわかる人間になろう」を自身にも他者にも大切にして生活を送っている。
生徒89%
 - ⑦ 私は、学校からの連絡文書や各種おたより等を保護者に渡している。
生徒78%、保護者49%
 - ⑧ 私は、学校からの催し（ボランティア、祭り、イベント、小学校の運動会等）への参加・貢献に興味・関心をもっている。
生徒61%
 - ⑨ 私は、自己を適切に理解し、責任をもって役割を果たしている。
生徒82%
 - ⑩ 私は（子どもは）、自分が目指す将来について考え、今できることを一生懸命に行っている。
生徒74%、保護者61%
- (以下は地域の皆様からの回答)
- 用賀中生は、落ち着いた様子である。 77%
 - 用賀中生は、正しい標準服等の着用を心がけている。 82%
 - 用賀中生は、地域の方にあいさつや地域貢献、善い行いをしている。 67%
 - 用賀中生は地域に迷惑をかけず、交通ルール、事故防止、自転車の安全運転等を守っている。 59%
 - 用賀中生は、地域の催し（ボランティア、祭り、イベント、小学校運動会等）に興味・関心をもって参加・貢献している。 62%

(考察)

学校が独自に調査したい項目についての質問項目には、概ね肯定的な回答となっており、学校が意図する教育目標や内容について、順調な学校運営ができている。

朝ごはんを毎日食べている。項目については、毎日食べるが当たり前だと思っていたが、アンケートに出すということは食べない生徒がいることがわかった。

今後の改善として、朝読書の意義、学校からの催しなどはもっと周知につとめ、自分から積極的に参加できる・したくなるような流れや仕組みにすると良いと思う。

連絡やおたよりもあまり渡っていないとある（生徒と保護者の数値に差異がある）が、最近ではweb や学校の連絡システムなどで流すこともできるので、学校からの連絡の周知を目的とするならば、そうした方法を考えるのも一つの手段とは思う。

その上で、親とのコミュニケーションをとる手段として連絡をしっかりと伝えることを目的とするならば、おたよりもそのものは生徒に渡し、連絡ツールで「今日は大切なおたよりを学校より生徒を通じて持たせましたので、ご家庭で子供が何も言わなかったらちょっと聞いてみてくださいね」というような感じで情報を流すなど、工夫をした連絡をしてみて、家庭での親子間のコミュニケーションをとるきっかけを作ってあげたらどうか。

こういった声かけや取り組みは上記「先生について」の回答を見る限り、先生は日常的に行っていることが窺えるため、継続しながらよりよい方法があれば試していただきたい。

【全般について】

アンケートの結果、生徒と保護者ともに90%を超える回答が得られ、肯定的評価が高く、全体を通しておおむね良い数値が出ていると思う。学校全体が落ち着いて勉強をよくやりルールを守り、先生と生徒の関係も良好であるため、生徒の行動も落ち着いているのだと考えられる。こまめな学校からの周知とこれまでの学校と家庭の関係の良さ、相互理解によるものも功を奏していると窺える。

生徒回答と保護者回答の間には差があるものが多数あるが、学校公開などで数回見ただけではわからないものも多く、数値が低いからと言って興味関心がない訳では無く、中学生と言う微妙な年齢からもある程度は仕方ないのかと思う。設問の聞き方によっては保護者の回答がしやすくなるものもあるのではないかと思う。設問の検討・改良を、保護者の意見も交えながら加えていくことを提案する。

また用賀中学校の生徒は、街中で見かけても落ち着いた行動で、概ね良好な生活を送っていると感じられる。日頃の先生方の指導をはじめ、保護者や地域の方の理解や見守り、また学び舎という学校間での連絡体制なども機能している証ではないかと思う。そうした結果が今回の評価にも繋がっていると思う。

これからも多感な時期の中学生の指導にはご苦労もあるとは思うが、引き続き生徒の学び、生活面をサポートしながら、よりよく生きていく力、また人としての心の教育に努めていただきたいと思う。

教職員が切磋琢磨し、コロナ禍で制限された期間でも柔軟に対応したこと、学校全体の落ち着きが維持され、生徒が穏やかに学校生活を送ることができることに感謝したい。今後も「生徒が主人公である学校」「学校と家庭が連携し、地域と共に歩む学校」の具現化を期待したい。

R6学校関係者評価(生徒回答)全校生徒 (経年比較R5)

	A+B	昨年度					A+B	(経年比較R5)					
		思 う い た か	思 う い た か	思 う い た か	思 う い た か	思 う い た か		思 う い た か	思 う い た か	思 う い た か	思 う い た か	思 う い た か	
学1	【学習について】先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を作り出している。	93	↘	49	44	3	0	3	1	49	44	39	3
学2	【学習について】先生は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	91	↘	50	41	5	1	3	2	50	41	5	2
学3	【学習について】授業では、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。	94	↘	51	43	4	0	2	3	51	43	6	3
学4	【学習について】先生は、映像やタブレットなどのICTを利用して、分かりやすい授業をしている。	91	↘	48	42	6	2	2	4	48	42	6	4
学5	【学習について】先生は、提出物やテストなどを分かりやすく評価している。	82	↘	35	47	9	3	6	5	35	47	9	6
生1	【生活指導について】私は、学校での過ごし方やルールについて考えて行動している。	87	↙	43	45	8	3	3	1	43	45	8	3
生2	【生活指導について】先生は、学校での過ごし方やルールを生徒に考え方で指導している。	83	↘	38	45	9	4	5	2	38	45	9	5
生3	【生活指導について】私は、先生が指導した学校での過ごし方やルールについて理解できている。	84	↘	41	43	8	4	3	3	41	43	8	4
行1	【学校行事(運動会・学芸会・学習発表会・宿泊行事など)について】学校行事は、楽しい。	91	↙	66	25	5	1	3	1	66	25	5	3
行2	【学校行事(運動会・学芸会・学習発表会・宿泊行事など)について】学校行事は、達成感がある。	92	↘	64	28	4	1	2	2	64	28	4	2
行3	【学校行事(運動会・学芸会・学習発表会・宿泊行事など)について】先生は、生徒の意欲を大切にしている。	88	↘	52	36	6	1	5	3	52	36	6	5
キ1	【キャリア教育について】私は、キャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。	61	↘	24	37	21	9	8	1	24	37	9	8
キ2	【キャリア教育について】学ぶことが楽しい。	67	新	30	37	17	10	7	2	30	37	10	7
キ3	【キャリア教育について】自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。	55	↙	23	33	23	9	12	3	23	33	9	12
キ4	【キャリア教育について】学校は、進路や将来の仕事を調べ情報を提供している。	73	↘	27	46	16	3	7	4	27	46	3	7
先1	【先生について】先生たちは、生徒にていねいに指導している。	88	↙	42	46	4	2	4	1	42	46	4	4
先2	【先生について】先生たちは、生徒が相談しやすい。	75	↘	33	42	11	6	8	2	33	42	6	8
全1	【全般について】学校生活は、楽しい。	88	←	52	36	4	4	4	1	52	36	4	4
全2	【全般について】学校生活は、達成感がある。	81	↘	43	38	9	5	5	2	43	38	9	5
全3	【全般について】私は、家庭で宿題やe-ラーニングなどで学習をしている。	56	↙	24	31	20	18	6	3	24	31	20	6
全4	【全般について】私は、塾で学習をしている。	71	↘	50	21	2	21	4	4	50	21	2	4
全5	【全般について】学び舎の小学校に行ったり、小学生が来たりする機会がある。	54	↘	17	37	20	17	9	5	17	37	20	9
全6	【全般について】私は、体力向上や健康な生活に取り組んでいる。	75	↘	36	39	16	6	3	6	36	39	16	3
部1	【部活動について】部活動は、楽しい。	76	↙	53	23	8	4	8	1	53	23	8	8
部2	【部活動について】部活動は、達成感がある。	78	↘	54	24	5	4	9	2	54	24	5	9
用1	【★用賀中生としての学習について】私は、家庭学習(学習塾を含まない)を毎日30分以上行っている。	62	新	36	26	16	16	6	1	36	26	16	6
用2	【★用賀中生としての学習について】私は、朝読書の意義を理解して行い、読みの習慣ができる。	68	新	34	33	18	10	4	2	34	33	10	4
用3	【★用賀中生としての学習について】私は、用賀中タブレット三つの約束を知っており、守るように心がけて活用している。	87	新	49	37	6	2	5	3	49	37	6	5
用4	【★用賀中生としての生活について】私は、朝ごはんを毎日食べている。	89	新	70	19	4	5	1	4	70	19	4	1
用5	【★用賀中生としての生活について】私は、正しい標準服等の着用を心がけている。	94	新	65	29	2	1	3	5	65	29	2	3
用6	【★用賀中生としての生活について】私は、「人の心の痛みのわかる人間になろう」を自身にも他人にも大切にして生活を送っている。	89	新	52	37	5	1	6	6	52	37	5	6
用7	【★用賀中生としての運動形成について】私は、学校からの催し(ボランティア、祭り、イベント、小学校の運動会等)への参加・貢献に興味・関心をもっている。	78	新	38	40	15	4	2	7	38	40	11	2
用8	【★用賀中生としての運動形成について】私は、学校からの催し(ボランティア、祭り、イベント、小学校の運動会等)への参加・貢献に興味・関心をもっている。	61	新	30	31	22	11	6	8	30	31	11	6
用9	【★用賀中生としての運動形成について】私は、自己を適切に理解し、責任をもって役割を果たしている。	82	新	38	45	10	3	5	9	38	45	10	5
用10	【★用賀中生としての運動形成について】私は、自分が目指す将来について考え方、今できることの一生涯に何している。	74	新	40	33	13	6	7	10	40	33	13	7

R6学校関係者評価(生徒回答)2年生(経年比較R5と)

	A+B	昨 比年 度	こ と を さ う	思 う	し ま る	思 か な い	か ら な													A+B	こ と を さ う	思 う	し ま る	思 か な い	か ら な
学1	【学習について】先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を持つ授業の中で教っている。	95 ↗	50	45	3	0	2													91	43	48	5	0	4
学2	【学習について】先生は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	91 ↗	48	43	6	1	3													83	40	43	8	3	6
学3	【学習について】授業では、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。	94 ↗	51	43	4	0	2													91	38	52	5	0	4
学4	【学習について】先生は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。	87 ↗	49	39	8	2	2													85	38	46	7	2	6
学5	【学習について】先生は、提出物やテストなどを分かりやすく評価している。	81 ↗	36	45	13	3	3													67	26	41	17	7	9
生1	【生活指導について】私は、学校での過ごし方やルールについて考えて行動している。	83 ↘	46	36	12	3	2													88	33	54	7	1	4
生2	【生活指導について】先生は、学校での過ごし方やルールを生徒に考え方で指導している。	80 ←	42	38	13	5	3													80	29	51	12	4	5
生3	【生活指導について】私は、先生が指導した学校での過ごし方やルールについて理解できている。	80 ↗	43	37	9	6	4													82	33	49	7	6	6
行1	【学校行事(運動会・学芸会・学習発表会・宿泊行事など)について】学校行事は、楽しい。	89 ↗	66	23	9	0	2													88	58	30	4	3	5
行2	【学校行事(運動会・学芸会・学習発表会・宿泊行事など)について】学校行事は、達成感がある。	93 ↗	63	30	5	1	2													89	56	33	6	2	3
行3	【学校行事(運動会・学芸会・学習発表会・宿泊行事など)について】先生は、生徒の意欲を大切にしている。	87 ↗	54	33	9	2	3													83	46	37	7	3	7
キ1	【キャリア教育について】私は、キャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。	61 ↗	28	33	19	15	6													54	17	36	27	10	9
キ2	【キャリア教育について】学ぶことが楽しい。	69 新	28	41	13	12	6													(R6からの新出設問)					
キ3	【キャリア教育について】自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。	57 ↗	25	31	20	11	11													81	33	49	10	4	5
キ4	【キャリア教育について】学校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。	80 ↗	30	50	14	2	3													74	25	49	17	2	7
先1	【先生について】先生たちは、生徒にていねいに指導している。	87 ↗	40	47	6	2	3													85	34	51	4	4	7
先2	【先生について】先生たちは、生徒が相談しやすい。	72 ↗	29	43	14	7	7													62	29	33	13	12	12
全1	【全般について】学校生活は、楽しい。	89 ↗	55	34	4	4	3													81	51	30	8	2	9
全2	【全般について】学校生活は、達成感がある。	80 ↗	45	35	12	4	4													72	40	33	13	6	9
全3	【全般について】私は、家庭で宿題やe-ラーニングなどで学習している。	50 ↗	21	28	24	22	5													58	20	38	17	15	9
全4	【全般について】私は、塾で学習している。	72 ↗	47	25	2	21	2													69	45	24	3	22	6
全5	【全般について】学び舎の小学校に行ったり、小学生が来たりする機会がある。	55 ↗	17	38	20	17	8													18	9	9	20	41	21
全6	【全般について】私は、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。	80 ↗	40	39	10	6	4													71	36	36	17	8	4
部1	【部活動について】部活動は、楽しい。	77 ←	58	19	8	4	8													77	54	23	8	4	11
部2	【部活動について】部活動は、達成感がある。	79 ↗	57	22	6	5	8													75	48	28	8	5	12
用1	【★用賀中生としての学習について】私は、家庭学習(学習塾を含まない)を毎日30分以上行っている。	52 新	31	20	20	20	7													0					
用2	【★用賀中生としての学習について】私は、朝読書の意義を理解していい、読書の習慣ができる。	66 新	33	33	15	17	2													0					
用3	【★用賀中生としての学習について】私は、用賀中タブレット三つの約束を知っており、守るように心がけて活用している。	84 新	45	39	7	2	6													0					
用4	【★用賀中生としての生活について】私は、朝ごはんを毎日食べている。	91 新	76	14	4	5	1													0					
用5	【★用賀中生としての生活について】私は、正しい標準服等の着用を心がけている。	94 新	67	27	2	2	2													0					
用6	【★用賀中生としての生活について】私は、「人の心の痛みのわかる人間になろう」を自身にも大切にして生活を送っている。	84 新	54	30	9	1	6													0					
用7	【★用賀中生としての生活について】私は、学校からの連絡文書や各種おたより等を保護者に渡している。	80 新	36	44	12	5	2													0					
用8	【★用賀中生としての進路形成について】私は、学校からの催し(ボランティア、祭り、イベント、小学校の運動会等)への参加・貢献に興味・関心をもっている。	58 新	27	31	24	12	6													0					
用9	【★用賀中生としての進路形成について】私は、自己を適切に理解し、責任をもって役割を果たしている。	83 新	39	44	9	3	4													0					
用10	【★用賀中生としての進路形成について】私は、自分が目指す将来について考え、今できることを一生懸命に行っている。	76 新	36	40	14	5	5													0					

R6学校関係者評価(生徒回答)3年生

(経年比較R5)

	A+B	昨 年 度	と て ま う	思 う	思 い わ ま り	思 わ な い	わ か ら な		A+B	と て ま う	思 う	思 い わ ま り	思 わ な い	か ら な	
学1	【学習について】先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。	92	↙	52	40	3	0	3	52	40	30	41	2	0	3
学2	【学習について】先生は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	89	↙	49	40	5	2	3	49	40	5	42	3	2	3
学3	【学習について】授業では、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。	94	↙	54	40	3	0	2	54	40	3	42	1	0	3
学4	【学習について】先生は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。	95	↖	53	42	2	1	2	53	42	2	40	1	2	3
学5	【学習について】先生は、提出物やテストなどを分かりやすく評価している。	82	↖	38	45	8	3	6	38	45	8	31	12	3	7
生1	【生活指導について】私は、学校での過ごし方やルールについて考えて行動している。	94	↖	51	42	3	1	3	51	42	3	52	6	2	2
生2	【生活指導について】私は、学校での過ごし方やルールを生徒に教えて指導している。	87	↖	42	45	6	3	3	42	45	6	37	10	5	5
生3	【生活指導について】私は、先生が指導した学校での過ごし方やルールについて理解できている。	89	↖	46	43	6	2	3	46	43	6	39	11	5	4
行1	【学校行事(運動会・学芸会・学習発表会・宿泊行事など)について】学校行事は、楽しい。	95	↙	74	21	3	1	1	74	21	3	77	20	0	1
行2	【学校行事(運動会・学芸会・学習発表会・宿泊行事など)について】学校行事は、達成感がある。	95	↖	74	21	2	1	1	74	21	2	71	5	2	2
行3	【学校行事(運動会・学芸会・学習発表会・宿泊行事など)について】先生は、生徒の意欲を大切にしている。	93	↖	60	33	2	1	4	60	33	2	54	5	2	5
キ1	【キャリア教育について】私は、キャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。	68	↖	31	38	16	3	9	31	38	16	20	21	15	17
キ2	【キャリア教育について】学ぶことが楽しい。	71	新	36	36	13	8	5	36	36	13	33	5	5	(R6からの新出設問)
キ3	【キャリア教育について】自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。	61	↙	26	35	18	5	11	26	35	18	25	20	3	6
キ4	【キャリア教育について】学校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。	91	↖	38	53	5	1	3	38	53	5	33	15	5	5
先1	【先生について】先生たちは、生徒にていねいに指導している。	87	↙	44	43	3	2	7	44	43	3	51	4	1	3
先2	【先生について】先生たちは、生徒が相談しやすい。	79	←	36	44	9	5	5	36	44	9	37	8	6	7
全1	【全般について】学校生活は、楽しい。	89	↙	57	32	2	5	3	57	32	2	59	2	1	3
全2	【全般について】学校生活は、達成感がある。	86	↖	48	38	6	3	3	48	38	6	47	10	2	4
全3	【全般について】私は、家庭で宿題や一歩一歩学習をしている。	66	↖	29	36	12	16	4	29	36	12	26	15	24	2
全4	【全般について】私は、塾で学習をしている。	84	↖	62	21	1	10	4	62	21	1	61	3	11	2
全5	【全般について】学び舎の小学校に行ったり、小学生が来たりする機会がある。	50	↖	18	32	18	19	9	18	32	18	13	18	11	13
全6	【全般について】私は、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。	75	↖	38	37	13	5	2	38	37	13	31	20	11	3
部1	【部活動について】部活動は、楽しい。	76	↖	53	23	7	2	10	53	23	7	49	4	8	16
部2	【部活動について】部活動は、達成感がある。	78	↖	53	25	4	2	12	53	25	4	52	8	7	15
用1	【★用賀中生としての学習について】私は、家庭学習(学習塾を含まない)を毎日30分以上行っている。	77	新	47	31	10	10	2	47	31	10	0			
用2	【★用賀中生としての学習について】私は、朝読書の意義を理解してを行い、読書の習慣ができる。	73	新	44	29	16	3	5	44	29	16	0			
用3	【大用賀中生としての学習について】私は、用賀中タブレット三つの約束を知っており、守るように心がけて活用している。	89	新	50	39	3	2	5	50	39	3	0			
用4	【★用賀中生としての生活について】私は、朝ごはんを毎日食べている。	87	新	67	20	4	5	2	67	20	4	0			
用5	【★用賀中生としての生活について】私は、正しい標準服等の着用を心がけている。	95	新	69	25	2	0	3	69	25	2	0			
用6	【★用賀中生としての生活について】私は、「人の心の痛みのわかる人間になろう」を自身にも他者にも大切にして生活を送っている。	95	新	60	35	1	1	3	60	35	1	0			
用7	【★用賀中生としての生活について】私は、学校からの連絡文書や各種おたより等を保護者に渡している。	82	新	45	36	10	5	1	45	36	10	0			
用8	【★用賀中生としての進路形成について】私は、学校からの催し(ボランティア、祭り、イベント、小学校の運動会等)への参加・貢献に興味・関心をもつていてる。	71	新	40	31	15	8	3	40	31	15	0			
用9	【★用賀中生としての進路形成について】私は、自己を適切に理解し、責任をもって役割を果たしている。	89	新	47	42	4	2	4	47	42	4	0			
用10	【★用賀中生としての進路形成について】私は、自分が目指す将来について考え、今できることを一生懸命に行っている。	82	新	51	32	7	3	8	51	32	7	0			

R6学校関係者評価(保護者回答)

保護者全体R6

保護者全体R5

アンケート項目	A+B									A+B						
	肯定的評価	前年度比	A・とても思う	B・思う	C・	D・思わない	E・分からぬい			肯定的評価	A・とても思う	B・思う	C・あまり思わない	D・思わない	E・分からぬい	
1.学習指導について																
1 本校は、子どもが考えることや、課題を解決すること大切にした授業をしている。	65 ←	11	53	7	1	27				65	12	53	10	2	22	
2 本校は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	49 ✓	9	41	9	1	41				54	9	45	13	2	30	
3 本校は、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。	72 ✓	15	57	5	1	22				77	15	62	7	0	16	
4 本校は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。	60 ✓	12	49	8	2	30				61	10	50	10	5	24	
2.生活指導について																
1 本校は、学校での過ごし方やルールについて子どもに考え方せる指導をしている。	68 ←	11	57	11	3	19				68	10	58	11	2	18	
2 本校は、教員が指導した学校での過ごし方やルールについて子どもが理解している。	73 ↘	13	60	11	3	13				71	10	61	14	3	12	
3.学校行事(運動会、学習発表会、宿泊行事など)について																
1 学校行事は、子どもにとって楽しい。	92 ✓	44	48	4	1	4				93	45	48	4	1	2	
2 学校行事は、子どもにとって達成感がある。	94 ↘	45	49	3	1	3				92	45	48	3	2	3	
3 本校は、子どもの意欲を大切にしている。	82 ↘	28	54	5	1	13				78	24	54	9	3	10	
4.キャリア教育について																
1 本校は、キャリア・パスポートの目標について子どもに考え方せる指導をしている。	55 ↘	11	44	8	2	35				56	8	47	13	3	28	
2 本校は、子どもの進路や将来のことについて考える授業がある。	68 ↘	12	55	8	1	24				64	10	53	12	3	21	
3 本校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。	65 ↘	11	54	10	1	24				62	9	53	15	3	19	
5.教職員について																
1 本校は、丁寧に指導している。	77 ↘	17	59	7	3	14				75	17	58	9	4	13	
2 本校は、子どもや保護者が相談しやすい。	69 ↘	15	53	15	4	13				66	17	50	18	7	8	
6.全般について																
1 本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。	83 ↘	21	61	8	3	7				84	22	62	10	3	2	
2 本校の学校生活は、子どもにとって達成感がある。	75 ↘	18	57	9	2	15				74	18	56	12	4	10	
3 子どもは、家庭で宿題やeラーニングなどで学習している。	58 ↘	13	45	21	12	9				54	9	45	23	17	6	
4 本校は、近隣の(幼稚園)小・中学校で構成する「学び舎」の幼稚園)小学校に行ったり、(幼児)小学生が来たりする機会がある。	70 ↘	12	58	12	2	17				48	5	43	22	7	22	
5 本校の教育活動は、子どもの成長につながる。	80 ✓	16	65	4	1	15				81	12	70	10	2	7	
6 子どもは、体力の向上や健康な生活中に取り組んでいる。	72 ↘	14	58	13	4	11				76	15	61	14	2	8	
7.部活動について																
1 部活動は、子どもにとって楽しい。	81 ←	41	41	4	3	11				81	36	44	7	5	8	
2 部活動は、子どもにとって達成感がある。	80 ↘	39	41	5	3	13				72	35	37	12	4	12	
8.学校からの情報提供について																
1 本校は、様々な便りなどで、保護者に情報を提供している。	93 ↘	34	59	4	1	2				88	24	64	5	1	5	
2 本校は、ホームページやメールなどで、保護者に情報を提供している。	95 ↘	40	55	3	1	2				87	25	62	7	2	4	
3 「学び舎」の区立(幼稚園)小・中学校について情報が提供されている。	54 ↘	12	42	16	2	28				51	7	44	23	4	22	
4 本校は、学校公開や保護者会などで、生徒の様子が分かる。	86 ↘	18	68	7	0	7				81	16	65	10	2	7	
9.学校運営について																
1 本校は、保護者に指導の重点を伝えている。	71 ↘	12	60	11	2	16				65	9	56	17	3	15	
2 本校は、教職員が指導の重点を理解して教育活動に取り組んでいる。	64 ←	12	52	8	1	27				64	10	54	8	4	24	
3 「学校運営について」本校は、地域に情報を提供している。	65 ↘	13	52	5	1	29				61	9	51	10	2	28	
10.家庭と学校との連携について																
1 私は、学校公開にすんで参加している。	53 ↘	10	43	29	16	2				54	13	42	29	14	2	
2 私は、学校行事、PTAや地域主催の行事などにすんで協力している。	47 ↘	7	40	34	14	5				48	6	42	36	12	3	
3 私は、今年度の学校の指導の重点を理解している。	43 ↘	5	38	30	8	19				47	4	43	28	6	18	
11.地域との連携について																
1 本校は、地域の人や施設を教育活動に生かしている。	70 ↘	11	59	6	1	22				68	8	60	11	1	20	
2 本校は、地域の活動などに協力的である。	70 ↘	14	56	4	1	25				64	12	52	9	2	25	
3 「地域との連携について」本校は、地域に情報を提供している。	63 ↘	11	52	4	1	32				58	9	48	8	2	33	
12.学校の安全性について																
1 本校は、安全な学校づくりを進めている。	75 ↘	12	63	8	1	16				76	12	64	9	3	12	
2 本校は、避難訓練やセーフティ教室などで、子どもに安全に関する指導をしている。	85 ↘	14	71	2	1	12				87	17	70	3	0	9	
3 本校は、自然災害時の対応を子どもや保護者に提供している。	73 ↘	11	62	9	1	17				68	10	58	12	1	19	
13.学校独自項目について																
1 【学習】お子様は、家庭学習(学習塾を含まない)を毎日30分以上行っている。	53 新	17	36	23	23	1				56	10	47	9	1	33	
2 【学習】お子様は、貸与タブレットや自分のスマホを、学校や家庭のルールを守って使用している。	50 新	13	37	25	23	2				ご自分のお子様は、用賀中学校の生徒であることを誇りに思っている。						
3 【生活】お子様は、朝ごはんを毎日食べている。	90 新	62	28	8	2	0				70	15	55	11	5	15	
4 【生活】お子様は、正しい標準服等の着用を心がけている。	96 新	55	41	2	1	2										
5 【生活】お子様は、学校からの連絡文書や各種おたより等を保護者に渡している。	49 新	19	30	31	18	2										
6 【進路】お子様は、自分が目指す将来について考え、今できることを一生懸命に行っている。	61 新	18	42	25	10	5										

13.学校独自項目について(R5)

本校は、地域運営会の支援を受けて様々な活動に取り組んでいます。

R6学校関係者評価(地域の方回答)

R6回答(設問新出)

アンケート項目	A+B	肯定的評価					E 分 か ら な い
		A ・ と て も 思 う	B ・ 思 う	C ・ あ ま り 思 わ な い	D ・ 思 わ な い		
1.生活指導について							
1 通学している子どもたちは、交通ルールなどを守っている。	72	10	62	8	0	21	
2.学校行事(運動会・学芸会、学習発表会、宿泊行事など)について				0	0	0	0
1 学校行事の内容は充実している。	69	23	46	3	0	28	
2 事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。	64	21	44	10	5	21	
3.学校からの情報提供について							
1 学校からのお知らせ(学校だより)などにより、学校の様子が分かる。	62	31	31	10	5	23	
2 「学び舎」の活動について、情報が提供されている。	46	10	36	23	8	23	
3 学校公開や道徳授業地区公開講座などで学校の様子が分かる。	59	18	41	8	5	28	
4 学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されている。	67	21	46	3	0	31	
4.学校運営について							
1 学校の重点目標が明確である。	72	23	49	3	0	26	
2 地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。	59	18	41	10	0	31	
5.地域との連携について							
1 地域の人や施設を教育活動に活かしている。	72	26	46	3	5	21	
2 学校協議会や合同学校協議会が役割を果たしている。	36	10	26	26	0	39	
3 学校運営委員会は活動を周知し、役割を果たしている。	36	8	28	18	5	41	
6.学校の安全性について							
1 学校は、安心・安全な学校づくりを進めている。	72	23	49	5	0	23	
2 学校は、安全性を高めようと地域と協力している。	59	15	44	0	0	41	
101.近隣の用賀中生の様子や行動について							
1 用賀中生は、落ち着いた様子である。	77	18	59	8	3	13	
2 用賀中生は、正しい標準服等の着用を心がけている。	82	23	59	3	0	15	
3 用賀中生は、地域の方にあいさつや地域貢献、善い行いをしている。	67	15	51	8	8	18	
4 用賀中生は、地域に迷惑をかけず、交通ルール、事故防止、自転車の安全運転等を守っている。	59	13	46	21	0	21	
5 用賀中生は、地域の催し(ボランティア、祭り、イベント、小学校運動会等)に興味・関心をもって参加・貢献している。	62	23	39	8	0	31	